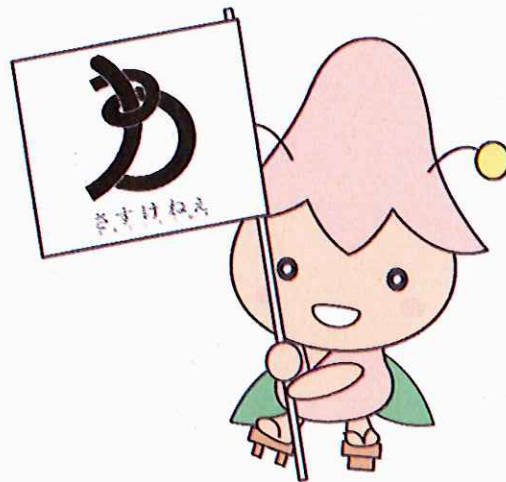


西会津町国民健康保険

第2期 保健事業実施計画(データヘルス計画)

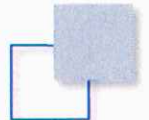
第4期特定健康診査等実施計画

【令和6年度～令和11年度】



令和6年3月

西 会 津 町





## 目 次

第1章 計画の基本方針	1
1. 計画策定の背景・目的	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画期間	4
4. 実施体制・関係者連携等	4
第2章 健康医療情報の分析	5
1. 西会津町の特性	5
2. 国民健康保険加入者(被保険者)の健康医療の状況	13
第3章 第1期データヘルス計画に係る評価と考察	33
1. 中長期目標の達成状況	33
2. 短期目標の達成状況	34
3. 個別保健事業実施計画の評価	35
第4章 健康課題の明確化	36
1. 健康・医療情報等の分析結果に基づく健康課題の明確化	36
2. 第1期データヘルス計画に係る考察	37
3. 質的情報の分析及び地域資源の状況	38
4. 健康課題解決のための優先順位	38
第5章 目的・目標の設定	40
1. 目的	40
2. 目標	40
第6章 保健事業実施計画	42
1. 個別保健事業一覧	42
2. 個別保健事業	43
第7章 特定健康診査等実施計画	50
1. 第4期特定健診等実施計画について	50
2. 目標値の設定	50
3. 特定健康診査・特定保健指導対象者・受診者(見込み)	50
4. 特定健康診査の実施	50
5. 特定保健指導の実施	52

6. 個人情報の保護	54
7. 計画の公表・周知	54
第8章 計画の評価・見直し	54
1. 評価の時期	54
2. 評価方法・体制	54
第9章 計画の公表・周知	54
第10章 運営上の留意事項	55
1. 個人情報の取扱い	55
2. 地域包括ケアに係る取り組み	55
(参考資料)	56

## SDGs 取り組み事業



持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現

## 第1章 計画の基本方針

### 1. 計画策定の背景・目的

#### (1) 計画策定の背景

平成 25 年6月 14 日に閣議決定された「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取り組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取り組みを行うことを推進する。」こととされました。

また、平成 26 年3月、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(以下「国指針」という。)において、市町村国保及び国民健康保険組合(以下「国保組合」といい、以下、両者を併せて「保険者」という。)は、健康・医療情報を活用して PDCA サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画(データヘルス計画)を策定したうえで、保健事業の実施・評価・改善等を行うものとされました。

その後、平成 30 年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、また、令和 2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2020(骨太方針 2020)」において、保険者のデータヘルス計画の標準化等の取り組みの推進が掲げられ、令和4年 12 月に経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画改革工程表 2022」において、「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を行うとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切な KPI の設定を推進する。」と示されました。

これらのことから、すべての保険者にデータヘルス計画の策定が求められ、効果的かつ効率的な保健事業の実施に向けて、標準化の取り組みの推進や評価指標の設定の推進が進められています。

西会津町の国保においても、第 1 期保健事業実施計画(データヘルス計画)及び第3期特定健康診査等実施計画の策定や見直し、各種保健事業を実施してきました。

#### (2) 保健事業の目的

西会津町国保においては、幅広い年代の被保険者が存在するため、これらの年代の身体的な状況等に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質(QOL)の維持及び向上が図られます。その結果として、医療費の適正化に資することを目的とします。

## 2. 計画の位置づけ

### (1) データを活用したPDCAサイクルの遂行

データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿って運用するものです。そのため、「西会津町国民健康保険第4期特定健康診査等実施計画」を合わせて一体的に策定します。

### (2) 他の法定計画等との調和

本計画は、健康増進法(平成14年法律第103号)に基づく基本方針を踏まえるとともに、福島県健康増進計画及び西会津町健康増進計画、福島県医療費適正化計画、福島県介護保険事業(支援)計画、西会津町介護保険事業計画、高齢者保健事業の実施計画(以下「福島県広域連合のデータヘルス計画」という。)、福島県国民健康保険運営方針、特定健康診査等実施計画等と調和のとれたものとする必要があります。

なお、本計画は、健康日本21(第3次)に示された基本方針を踏まえるとともに「第三次健康ふくしま21計画」及び「西会津町健康増進計画」等関連する計画との整合性を図ります。

その際、他計画の計画期間、目的、目標を把握し、データヘルス計画との関連事項・関連目標を確認するプロセスが重要です。また、他の計画における関連事項・関連目標を踏まえ、データヘルス計画において推進・強化する取組等について検討し、取組を実行していくうえで連携が必要となる関係者等に情報を共有し、理解を図ることが重要であると考えます。

○法定計画等の関連

	健康増進計画	保健事業実施計画 (データヘルス計画)	特定健診等実施計画	高齢者保健事業 の実施計画	介護保険事業 (支援)計画	医療費適正化計画	国民健康保険 運営方針
法律	健康増進法	国民健康保険法 健康保険法 高齢者の医療の確保に 関する法律	高齢者の医療の確保に 関する法律	高齢者の医療の確保に 関する法律	介護保険法	高齢者の医療の確保に 関する法律	国民健康保険法
計画期間	2024年 から2035年(12年)	2024年 から2029年(6年)	2024年 から2029年(6年)	2024年 から2029年(6年)	2024年 から2026年(3年)	2024年 から2029年(6年)	2024年 から2029年(6年)
計画策定	都道府県:義務 市町村:努力義務	保険者	保険者:義務	広域連合:義務	都道府県:義務 市町村:義務	都道府県:義務	都道府県:義務
概要	すべての国民が健やか で心豊かに生活できる 持続可能な社会の実現 に向け、誰一人取り残さ ない健康づくりの展開と より実効性をもつ取組の 推進を通じて、国民の 健康の増進の総合的な 推進を図る	健康・医療情報を活用 してPDCAサイクルに 沿った効果的かつ効率 的な保健事業の実施を 図る	保険者が特定健診・特 定保健指導の実施にあ たって、その規模、加入 者の年齢構成、保健事 業の体制・人材等のリ ソース、地域的条件等 を考慮し、あらかじめ実 施率目標や実施方法 等を定めることで、事業 を効率的・効果的に実 施し、その実施状況の 評価ができるよう作成す る	健康・医療情報を活用 してPDCAサイクルに 沿った効果的かつ効率 的な高齢者保健事業の 実施を図る	2025年及び2040年 に向けて、地域の実情に 応じた介護給付等対象 サービスを提供する体 制の確保及び地域支援 事業の実施が計画的に 図られるようにする	制度の持続可能な運営 を確保するため、国と都 道府県が保険者・医療 関係者等の協力を得 て、住民の健康増進や 医療費の適正化を進め る	都道府県等が行う国民 健康保険の安定的な財 政運営並びに当該都道 府県内の市町村の国民 健康保険事業の広域的 及び効率的な運営の推 進を図る
対象者	すべての国民	国保被保険者	40歳から74歳の国保被 保険者	後期高齢者	1号:65歳以上の者 2号:40歳から64歳で特 定疾病を抱える者	すべての国民	国保被保険者
対象疾病	がん 脳血管疾患 虚血性心疾患 糖尿病 メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満 慢性閉塞性肺疾患 ロコモティブシンドローム 骨粗鬆症 こころの健康 等	メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満 糖尿病 高血圧 脂質異常症 虚血性心疾患 脳血管疾患 糖尿病性腎症	メタボリックシンドローム 内臓脂肪型肥満 糖尿病 高血圧 脂質異常症 虚血性心疾患 脳血管疾患 糖尿病性腎症	生活習慣病 加齢に伴う心機能の 低下	要介護状態又は要介 護状態となることの予防 又は要介護状態等の軽 減若しくは悪化の防止 (生活習慣病等要介護 状態となる疾病)	メタボリックシンドローム 生活習慣病	
基本指針・ 理念・評価 目標	1. 健康寿命の延伸と 健康格差の縮小 2. 個人の行動と健康 状態の改善 (1)生活習慣の改善 (2)生活習慣病の発 症予防・重症化予防 (3)生活機能の維持・ 向上 3. 社会環境の質の向 上 (1)社会とのつながり こころの健康の維持及 び向上 (2)自然に健康にな れる環境づくり (3)誰もがアクセスで きる健康増進のための 基盤の整備 4. ライフコースアプ ローチを踏まえた健康づくり	健康・医療情報を活用 して費用対効果の観点 も考慮しつつ行う	1. 特定健診・特定保健 指導の実施率 2. メタボリックシンド ロームの該当者及び予備 群の減少率	健康・医療情報を活用 して費用対効果の観点 も考慮しつつ行う	1. 2025年・2040年を 見据えたサービス基 盤、人的基盤の整備 2. 地域共生社会の実 現 3. 介護予防・健康づく り施策の実現・推進(地域 支援事業等の効果的な 実施) 4. 有料老人ホームと サービス付き高齢者住 宅に係る都道府県・市 町村間の情報連携の強 化 5. 認知症施策推進大 綱を踏まえた認知症施 策の推進 6. 地域包括ケアシステ ムを支える介護人材確 保及び業務効率化の取 組の強化 7. 災害や感染症対策 に係る体制整備	1. 住民の健康の保持 の推進に関する目標 (1)特定健康診査の実 施率 (2)特定保健指導の実 施率 (3)メタボリックシ ンドロームの該当者・予備 群の減少率 (4)たばこ対策 (5)予防接種 (6)生活習慣病等の重 症化予防の推進 (7)その他予防・健康 づくりの推進 2. 医療の効率的な提 供の推進に関する目標 (1)発売医薬品の使用 割合 (2)医薬品の適正使用 の推進	1. 国民健康保険の医 療に要する費用及び財 政の見直し 2. 市町村における保 険料の標準的な算出方 法に関する事項 3. 市町村における保 険料の徴収の適正な実 施に関する事項 4. 市町村における保 険給付の適正な実施に 関する事項
参考	国民の健康の増進の総 合的な推進を図るた めの基本的な方針	国民健康保険法に基 づく保健事業の実施等 に関する指針	特定健康診査等基本 指針	高齢者の医療の確保に 基づく高齢者 保健事業の実施等 に関する指針	介護保険事業に係る保 険給付の円滑な実施を 確保するための基本 的な指針	医療費適正化に関する 施策についての基本 的な方針	都道府県国民健康保 険運営方針

### 3. 計画期間

本計画期間は、福島県における医療費適正化計画や医療計画等が、令和6年度から11年度までを次期計画期間としていますので、これらとの整合性を図るため、令和6年度(2024年)から令和11年度(2029年)までの6年間の計画とします。

### 4. 実施体制・関係者連携等

本計画は、被保険者の健康の保持増進を図り、病気の予防や早期回復を図るために、国保担当課が中心となって、関係機関等の協力を得て、保険者の健康課題を分析し、計画を策定します。計画に基づき、効果的かつ効率的な保健事業を実施して、個別の保健事業の評価や計画の評価をし、必要に応じて、計画の見直しや次期計画に反映させます。具体的には、国保や後期高齢者医療制度における保健事業、介護予防事業をはじめとする地域支援事業等関係各課とも十分に連携し、計画策定等を進めます。

なお、連携を図る中で核となる西会津町健康増進計画(第2期)は、「幸せになる健康づくり～「百歳への挑戦」その先へ～」をキャッチフレーズに、「からだ」「こころ」の健康に加え、人と人、人と地域などの「つながり」の健康が大切だという思いから、この3つの健康づくりに取り組むことを基本方針としています。3つの健康づくりによって「いつまでも自分らしく暮らし続ける」ことを目標とし、これらの活動をぬくもりのある会津弁で「さすけねえわ(輪)」と表現し、これを広げていくこととしています。

また、計画期間を通じて、PDCA サイクルに沿った確実な計画運用ができるよう、担当者・チームの業務をマニュアル化することなどにより、担当者が異動する際には経過等を含めて確実に引継ぎを行うなどの体制を整えます。

本計画の策定等を進めるにあたっては、共同保険者である福島県のほか、福島県国民健康保険団体連合会や保健事業支援・評価委員会、地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会等の保健医療関係者等、保険者協議会、福島県後期高齢者医療広域連合、健康保険組合等の他の医療保険者、地域の医療機関や大学、企業等の社会資源等と連携、協力をしていきます。

このように、本計画は、被保険者の健康の保持増進が最終的な目的であり、その実効性を高めるうえで、被保険者自身が健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯にわたって、自らの健康状態を自覚するとともに、主体的かつ積極的に健康増進に取り組むことが重要です。



## 第2章 健康医療情報の分析

### 1. 西会津町の特性

#### (1) 人口構成の推移

- ・人口は5,467人(令和4年10月1日現在)で、平成30年人口と比べ518人減少しています。
- ・人口構成割合をみると、平成30年と比べ老年人口割合が増加しており、年少人口割合は横ばい、生産年齢人口割合が減少しています。
- ・高齢化率は令和4年48.9%で、75歳以上の割合はその約半数を占めています。(表1、図1)

表1 人口及び人口構成の推移

	人口総数	年少人口		生産年齢人口		老年人口		(再掲)75歳以上		
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	
平成30年	5,985	488	8.2%	2,721	45.5%	2,776	46.4%	1,705	28.5%	
令和元年	5,802	481	8.3%	2,582	44.5%	2,739	47.2%	1,657	28.6%	
令和02年	5,770	468	8.1%	2,582	44.7%	2,718	47.1%	1,604	27.8%	
令和03年	5,591	453	8.1%	2,433	43.5%	2,703	48.3%	1,545	27.6%	
令和04年	5,467	449	8.2%	2,345	42.9%	2,671	48.9%	1,521	27.8%	
県	令和04年	1,790,362	195,798	10.9%	982,815	54.9%	577,815	32.3%	291,360	16.3%

※出典：福島県現住人口調査月報 平成30年～令和04年版(10月時点)

※年齢不明者は人口総数にのみ含めています。

図1 人口及び人口構成の推移



#### (2) 人口動態

- ・人口動態では、出生数は減少傾向であり、直近5年間は20人～30人で推移しています。
- ・死亡数も減少傾向ですが、自然増減は概ね120人前後の減少が続いています。
- ・社会動態は、転出が転入を上回っている状況が続いており、令和4年は転出が転入を27人上回っています。
- ・人口増減率は令和4年前年比、-2.8%となっています。(表2)

表2 人口動態

	人口			自然動態			社会動態		圏域人口	県人口
	人数	増減数	増減率	出生 人数	死亡 人数	増減	転入	転出		
							人数	人数	増減率	増減率
平成30年	5,961	-203	-3.4%	25	154	-129	121	195	-1.5%	-1.0%
令和元年	5,761	-200	-3.5%	30	153	-123	125	202	-1.6%	-1.0%
令和02年	5,745	-135	-2.3%	20	134	-114	154	175	-1.6%	-1.0%
令和03年	5,573	-172	-3.1%	27	122	-95	104	181	-1.7%	-1.2%
令和04年	5,420	-153	-2.8%	21	147	-126	133	160	-1.8%	-1.3%

※出典：福島県現住人口調査年報 平成30年～令和04年版

### (3)世帯人員構成数

- ・一般世帯数は令和2年2,340世帯と平成22年に比べ減少しています。令和2年の単身世帯の割合については平成22年に比べ7.4ポイント増加しています。
- ・65歳以上単身世帯の割合は令和2年20.6%と経年的に増加傾向にあり、圏域、県、国に比べ上回っています。高齢者夫婦世帯は経年的に見ると横ばいで推移しています。(表3)

表3 西会津町の世帯人員構成

	一般世帯数	(再掲)単身世帯							高齢夫婦世帯※	
		(再掲)単身世帯		65歳以上単身世帯		圏域	県	全国		
		人数	割合	人数	割合					
平成22年	2,649	608	23.0%	424	16.0%	10.7%	8.3%	9.2%	439	16.6%
平成27年	2,524	695	27.5%	485	19.2%	12.6%	10.6%	11.1%	393	15.6%
令和2年	2,340	712	30.4%	482	20.6%	14.3%	11.8%	12.1%	386	16.5%

※出典：国勢調査 <https://www.e-stat.go.jp>

※高齢夫婦世帯：夫65歳以上妻60歳以上の1組の一般世帯

### (4)産業構造及び財政指数状況

- ・就業者は2,923人で、うち第1次産業就業者(農業等)は16.8%、第2次産業就業者(製造業等)は33.9%、第3次産業就業者(サービス業等)は49.3%と、約5割を第3次産業就業者が占めています。
- ・県、国と比較すると第1次産業及び第2次産業に多くの住民が従事しています。(表4)

表4 西会津町の産業構造

	就業者		第1次産業就業者		第2次産業就業者		第3次産業就業者		財政指数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	市町村平均	
平成22年	3,504	19.4%	679	19.4%	1,269	36.2%	1,537	43.9%	0.21	0.53
平成27年	3,236	19.0%	614	19.0%	1,157	35.8%	1,464	45.2%	0.20	0.50
令和2年	2,923	16.8%	491	16.8%	990	33.9%	1,442	49.3%	0.21	0.51
県	942,997	6.2%	58,549	6.2%	279,147	29.6%	605,301	64.2%		
国	65,468,436	3.2%	2,127,521	3.2%	15,317,297	23.4%	48,023,618	73.4%		

※出典：国勢調査 <https://www.e-stat.go.jp>

### (5)死亡の状況

- ・死因別死亡率(人口10万人対)は、死亡総数で圏域、県、国と比較すると高い状況です。
- ・死因別にみると、高い順に悪性新生物、老衰、心疾患(高血圧性を除く)となっています。
- ・心疾患の死亡率は平成30年と比べると減少していますが、圏域、県、国を上回っています。
- ・男女別にみると男性では悪性新生物が、女性では心疾患が高く、国、県と比較すると、男女とも高い状況です。(図2、図3)
- ・福島県の早世死亡を死因別にみると、腎不全が国を上回っています。(表6、表7)

表5 死因別死亡率(人口10万対)

死亡総数	西会津町				圏域	県	国		
	平成29年		平成30年		令和元年				
	人数	率	人数	率	人数	率	率	率	率
	157	2529.4	156	2606.5	154	2654.3	1655.0	1365.6	1116.2
悪性新生物	38	612.2	33	551.4	35	603.2	393.7	340.4	304.2
気管・肺	3	48.3	6	100.3	5	86.2	68.5	66.2	60.9
胃	4	64.4	5	83.5	10	172.4	58.3	42.5	34.7
結腸	2	32.2	1	16.7	3	51.7	43.0	34.3	28.8
心疾患(高血圧性を除く)	26	418.9	30	501.3	18	310.2	257.4	218.5	167.9
急性心筋梗塞	7	112.8	4	66.8	6	103.4	40.0	45.7	25.5
不整脈及び伝導障害	6	96.7	5	83.5	3	51.7	57.9	36.5	25.3
心不全	8	128.9	10	167.1	4	68.9	101.3	83.6	69.2
脳血管疾患	16	257.8	20	334.2	16	275.8	158.0	122.0	86.1
脳内出血	6	96.7	6	100.3	7	120.6	46.5	31.9	26.5
脳梗塞	9	145.0	12	200.5	6	103.4	91.8	75.1	47.9
糖尿病	0	0.0	1	16.7	1	17.2	19.8	15.6	11.2
肺炎	12	193.3	10	167.1	10	172.4	116.5	86.7	77.2
慢性閉塞性肺疾患	2	32.2	1	16.7	0	0.0	23.2	17.3	14.4
誤嚥性肺炎	1	16.1	4	66.8	7	120.6	39.6	34.1	32.6
慢性腎不全	2	32.2	2	33.4	2	34.5	24.0	17.4	15.8
老衰	16	257.8	17	284.0	19	327.5	164.1	134.3	98.5

※保険者のみH29～R01。県・全国はR01

※出典:保険者-県 保健統計第13表2より抜粋

図2 男性死因別死亡率

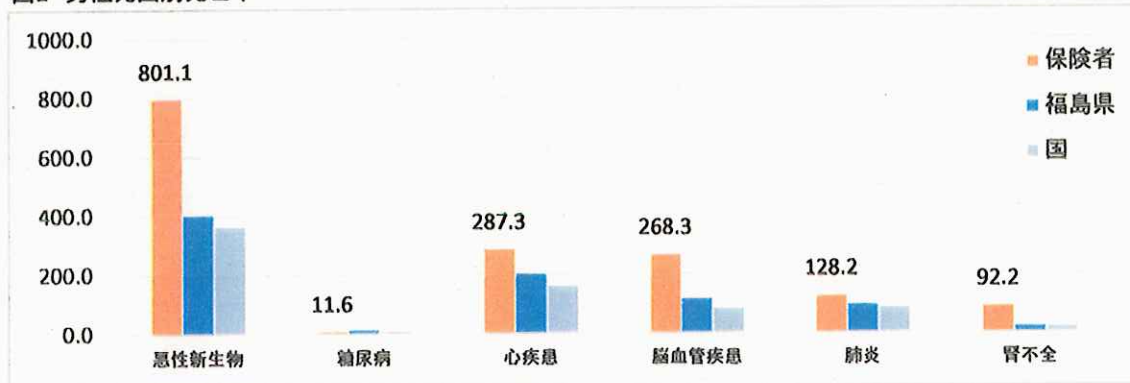
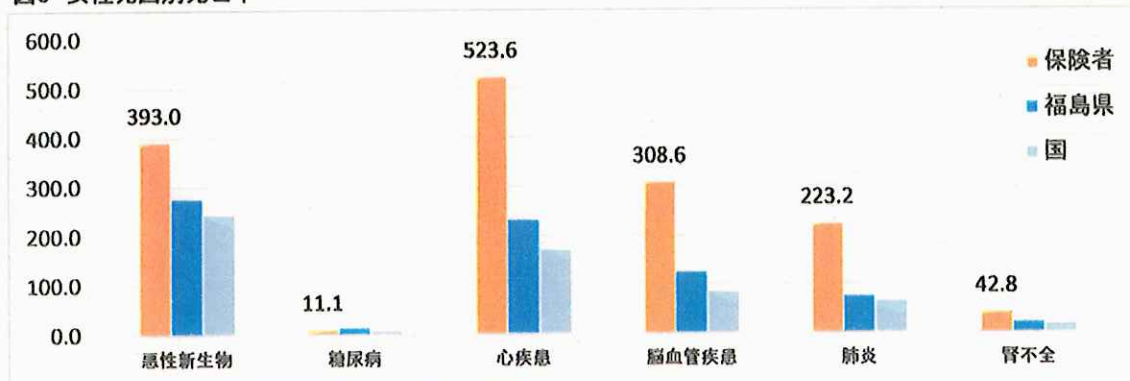


図3 女性死因別死亡率



※図2、図3は保険者のみH29～R01の平均。県・全国はR01

表6 主要死因別早世死亡の状況(全国)

全国		総数	悪性新生物	心疾患 (高血圧を除く)	脳血管疾患	腎不全	自殺	
平成30年	死亡数	1,362,470	373,584	208,221	108,186	26,081	20,031	
	65歳未満	死亡数	128,867	48,849	14,720	9,198	872	13,385
		割合	9.5%	13.1%	7.1%	8.5%	3.3%	66.8%
令和元年	死亡数	1,381,093	376,425	207,714	106,552	26,644	19,425	
	65歳未満	死亡数	126,770	47,647	14,888	9,130	900	13,099
		割合	9.2%	12.7%	7.2%	8.6%	3.4%	67.4%
令和2年	死亡数	1,372,755	378,385	205,596	102,978	26,948	20,243	
	65歳未満	死亡数	125,335	45,901	14,691	8,968	860	13,823
		割合	9.1%	12.1%	7.1%	8.7%	3.2%	68.3%

※出典：厚生労働省「性・年齢別にみた死因年次推移分類別死亡数及び率(人口10万対)」

表7 主要死因別早世死亡の状況(福島県)

福島県		総数	悪性新生物	心疾患 (高血圧を除く)	脳血管疾患	腎不全	自殺	
平成30年	死亡数	24,747	6,263	4,052	2,246	455	364	
	65歳未満	死亡数	2,310	851	293	167	22	239
		割合	9.3%	13.6%	7.2%	7.4%	4.8%	65.7%
令和元年	死亡数	25,004	6,233	4,000	2,233	419	333	
	65歳未満	死亡数	2,273	792	290	159	17	222
		割合	9.1%	12.7%	7.3%	7.1%	4.1%	66.7%
令和2年	死亡数	24,515	6,259	3,839	2,164	457	357	
	65歳未満	死亡数	2,121	777	249	175	27	216
		割合	8.7%	12.4%	6.5%	8.1%	5.9%	60.5%

※出典：H30～R02福島県「県勢要覧」、主要死因別(年齢別)死亡者数

(6)平均余命・平均自立期間

- ・男性の平均余命は79.1歳で、国の81.7歳より2.6歳短いです。
- ・女性の平均余命は88.4歳で、国の87.8歳より0.6歳長いです。
- ・男性の平均自立期間は77.7歳であり、圏域、県、国を下回っています。
- ・女性の平均自立期間は85.6歳で、圏域、県、国を上回っています。
- ・不健康期間が男性は1.4年、女性は2.8年であります。男女ともに圏域、県、国に比べ不健康期間が短くなっています。(表8)

表8 性別平均余命・平均自立期間(要介護2以上)

		西会津町		会津・南会津医療圏		県		国	
		令和03年	令和04年	令和03年	令和04年	令和03年	令和04年	令和03年	令和04年
男性	平均余命(A)	78.1	79.1	79.5	80.3	80.3	80.7	81.5	81.7
	平均自立期間(B)	76.8	77.7	78.1	78.8	78.7	79.1	79.9	80.1
	不健康期間(A-B)	1.3	1.4	1.4	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6
女性	平均余命(A)	86.4	88.4	86.9	87.2	86.7	86.9	87.5	87.8
	平均自立期間(B)	84.0	85.6	83.8	84.1	83.5	83.6	84.2	84.4
	不健康期間(A-B)	2.4	2.8	3.1	3.1	3.2	3.3	3.3	3.4

※抽出データ：KDB「健康スコアリング(保険者等一覧)」

## (7)介護の状況

- ・1号被保険者における要介護認定者数は令和4年524人で平成30年と比較すると50人減少し、2号被保険者における要介護認定者数は同数です。
- ・要介護度別にみると、要介護1が高く、次いで要介護4となっています。(表9、図4)
- ・国保及び後期高齢者を性年齢別にみると、64歳以下では男性は3人、女性は5人が認定を受けています。65歳以上では男性は188人で要介護1、女性は426人で要介護4が多くなっています。(表10、表11)
- ・有病状況としては、2号被保険者1号被保険者ともに心臓病が最も割合が高いです。(表12)
- ・国保及び後期高齢者医療における介護認定者の疾病併発状況は、男性ではその他の循環器系疾患が最も高く、次いで高血圧症、筋骨格系疾患等、女性では筋骨格系疾患等、高血圧症、その他の循環器系疾患となっています。上記3疾患が男性は約7割、女性は約8割を占めています。(表13、表14)
- ・介護総給付費は令和4年約10億円、1件当たり介護給付費は81,848円であります。平成30年と比較すると介護総給付費は減少していますが、1件当たり介護給付費は増加しています。(表15、図5)

表9 要介護認定状況の推移

	2号被保険者	1号被保険者						
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
平成30年	13	41	36	132	98	103	95	69
令和元年	13	37	45	158	93	94	92	56
令和02年	21	40	37	146	85	86	90	74
令和03年	15	36	49	150	75	95	90	52
令和04年	13	30	61	114	73	90	106	50

※抽出データ:KDB「要介護(支援)者有病状況」

図4 要介護認定状況の推移



表10 (男性)年齢別介護認定状況

男性	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護認定者	
64歳以下	1	0	1	0	0	1	0	3	1.6%
65歳以上	9	19	41	34	35	35	15	188	98.4%
計 人数	10	19	42	34	35	36	15	191	100.0%
割合	5.2%	9.9%	22.0%	17.8%	18.3%	18.8%	7.9%	100.0%	

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」(国保及び後期高齢者医療のみ集計)

表11 (女性)年齢別介護認定状況

女性	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	介護認定者	
64歳以下	1	0	1	1	1	1	0	5	1.2%
65歳以上	27	45	85	54	63	97	55	426	98.8%
計 人数	28	45	86	55	64	98	55	431	100.0%
割合	6.5%	10.4%	20.0%	12.8%	14.8%	22.7%	12.8%	100.0%	

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」(国保及び後期高齢者医療のみ集計)

表12 要介護認定者の有病状況(令和04年度)

	2号 被保険者	1号被保険者						
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
糖尿病	10.3%	18.4%	23.3%	18.4%	16.1%	15.4%	13.9%	14.0%
(再掲)糖尿病合併症	0.0%	0.8%	1.7%	0.9%	0.1%	0.1%	0.6%	0.0%
心臓病	27.6%	58.8%	67.4%	53.0%	56.4%	47.7%	47.8%	45.7%
脳疾患	26.3%	16.7%	14.2%	16.8%	13.4%	14.2%	14.4%	27.8%
がん	0.6%	6.7%	7.7%	5.3%	11.3%	4.0%	9.1%	12.2%
精神疾患	21.8%	16.2%	19.0%	31.3%	29.9%	35.8%	27.1%	36.2%
筋・骨疾患	21.2%	54.9%	60.3%	46.3%	52.8%	41.4%	36.3%	32.5%
難病	1.3%	1.1%	3.6%	2.0%	3.1%	1.1%	1.3%	0.2%
その他	30.1%	60.4%	66.0%	52.2%	57.0%	46.8%	48.1%	43.8%

※抽出データ:KDB「要介護(支援)者有病状況」

表13 (男性)介護認定者の疾病併発状況

男性		糖尿病	高血圧症	筋骨格系疾患等	認知症	その他の循環器系疾患	糖尿病性腎症	慢性腎不全	がん	COPD
要支援1	人数	7	9	7	1	10	0	0	3	3
	割合	70.0%	90.0%	70.0%	10.0%	100.0%	0.0%	0.0%	30.0%	30.0%
要支援2	人数	12	18	15	1	15	2	2	6	4
	割合	63.2%	94.7%	78.9%	5.3%	78.9%	10.5%	10.5%	31.6%	21.1%
要介護1	人数	22	30	22	17	28	1	6	8	5
	割合	52.4%	71.4%	52.4%	40.5%	66.7%	2.4%	14.3%	19.0%	11.9%
要介護2	人数	17	25	25	10	25	0	6	12	14
	割合	50.0%	73.5%	73.5%	29.4%	73.5%	0.0%	17.6%	35.3%	41.2%
要介護3	人数	12	24	22	16	27	0	4	9	6
	割合	34.3%	68.6%	62.9%	45.7%	77.1%	0.0%	11.4%	25.7%	17.1%
要介護4	人数	11	26	25	13	27	1	5	14	4
	割合	30.6%	72.2%	69.4%	36.1%	75.0%	2.8%	13.9%	38.9%	11.1%
要介護5	人数	3	11	9	9	12	0	1	2	4
	割合	20.0%	73.3%	60.0%	60.0%	80.0%	0.0%	6.7%	13.3%	26.7%
介護認定者	人数	84	143	125	67	144	4	24	54	40
	割合	44.0%	74.9%	65.4%	35.1%	75.4%	2.1%	12.6%	28.3%	20.9%

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」(国保及び後期高齢者医療のみ集計)

表14 (女性)介護認定者の疾病併発状況

女性		糖尿病	高血圧症	筋骨格系疾患等	認知症	その他の循環器系疾患	糖尿病性腎症	慢性腎不全	がん	COPD
要支援1	人数	18	28	25	6	23	0	3	8	2
	割合	64.3%	100.0%	89.3%	21.4%	82.1%	0.0%	10.7%	28.6%	7.1%
要支援2	人数	25	41	43	3	41	0	8	6	5
	割合	55.6%	91.1%	95.6%	6.7%	91.1%	0.0%	17.8%	13.3%	11.1%
要介護1	人数	35	69	75	41	66	0	7	12	7
	割合	40.7%	80.2%	87.2%	47.7%	76.7%	0.0%	8.1%	14.0%	8.1%
要介護2	人数	26	46	45	22	42	0	4	9	0
	割合	47.3%	83.6%	81.8%	40.0%	76.4%	0.0%	7.3%	16.4%	0.0%
要介護3	人数	28	45	55	31	47	1	5	9	9
	割合	43.8%	70.3%	85.9%	48.4%	73.4%	1.6%	7.8%	14.1%	14.1%
要介護4	人数	31	74	70	41	70	0	5	17	9
	割合	31.6%	75.5%	71.4%	41.8%	71.4%	0.0%	5.1%	17.3%	9.2%
要介護5	人数	18	38	38	28	39	0	1	10	7
	割合	32.7%	69.1%	69.1%	50.9%	70.9%	0.0%	1.8%	18.2%	12.7%
介護認定者	人数	181	341	351	172	328	1	33	71	39
	割合	42.0%	79.1%	81.4%	39.9%	76.1%	0.2%	7.7%	16.5%	9.0%

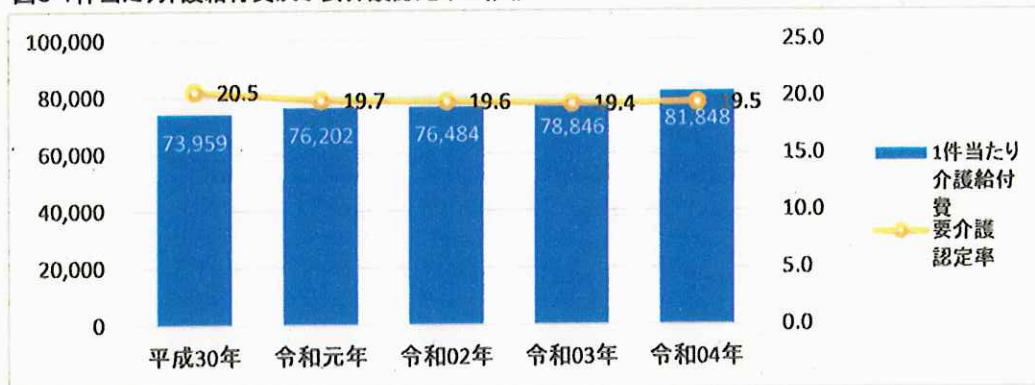
※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」(国保及び後期高齢者医療のみ集計)

表15 1件当たり介護給付費及び要介護認定率の推移

	介護総給付費	総件数	1件当たり介護給付費	要介護認定率
平成30年	1,022,777,763	13,829	73,959	20.5
令和元年	1,038,247,566	13,625	76,202	19.7
令和2年	1,015,323,339	13,275	76,484	19.6
令和3年	1,007,257,314	12,775	78,846	19.4
令和4年	1,010,419,558	12,345	81,848	19.5

※要介護認定率=要介護度1以上と認定された者の割合 ※抽出データ:KDB「地域の全体像の把握」

図5 1件当たり介護給付費及び要介護認定率の推移



## (8)医療費及び疾病内訳

- ・国保年間医療費は約5.9億円、後期年間医療費は約10億円といずれも前年から増加しています。国保1人当たり医療費は平成30年と比較して50,664円増加し、後期は30,864円減少しています。国保の受診率は増加していますが、後期の受診率は減少しています。
- ・国保の受診率は777.51、後期高齢者医療の受診率は1016.11となっており、概ね国保は月0.8回、後期高齢者は月1.0回医療機関を受療しているとみなすことができます。(表16、図6)
- ・疾病別医療費割合では、国保で最も大きな割合を占めるのが新生物、後期高齢者医療では循環器系の疾患となっています。国保では新生物に次いで循環器系の疾患、消化器系の疾患、後期高齢者医療では循環器系の疾患に次いで新生物、筋骨格系及び結合組織の疾患となっています。
- ・疾病別の国保と後期高齢者医療の医療費比率で、最も高いのは筋骨格系及び結合組織の疾患3.3倍、次いで眼及び付属器の疾患2.9倍、循環器系の疾患2.8倍となっています。(表17)
- ・人工透析患者は平成30年と比較して、国保では人工透析患者数が増加していますが、医療費は減少しています。一方、後期では人工透析患者数、医療費ともに増加しています。(表18)

表16 国保総医療費及び後期総医療費の経年比較

	国保			後期		
	医療費	1人当たり医療費	受診率	医療費	1人当たり医療費	受診率
平成30年	618,206,340	343,452	728.38	1,225,281,440	677,916	1097.28
令和元年	620,690,280	366,132	742.61	1,163,788,700	662,280	1078.96
令和2年	532,219,710	331,416	679.05	1,060,365,910	627,780	1005.48
令和3年	580,329,570	376,512	731.62	1,027,230,530	627,192	999.54
令和4年	588,977,710	394,116	777.51	1,044,229,370	647,052	1016.11

※医療費=医科+調剤+歯科 ※抽出データ:KDB「健診医療介護からみる地域の健康課題」

図6 国保医療費及び後期医療費の経年比較

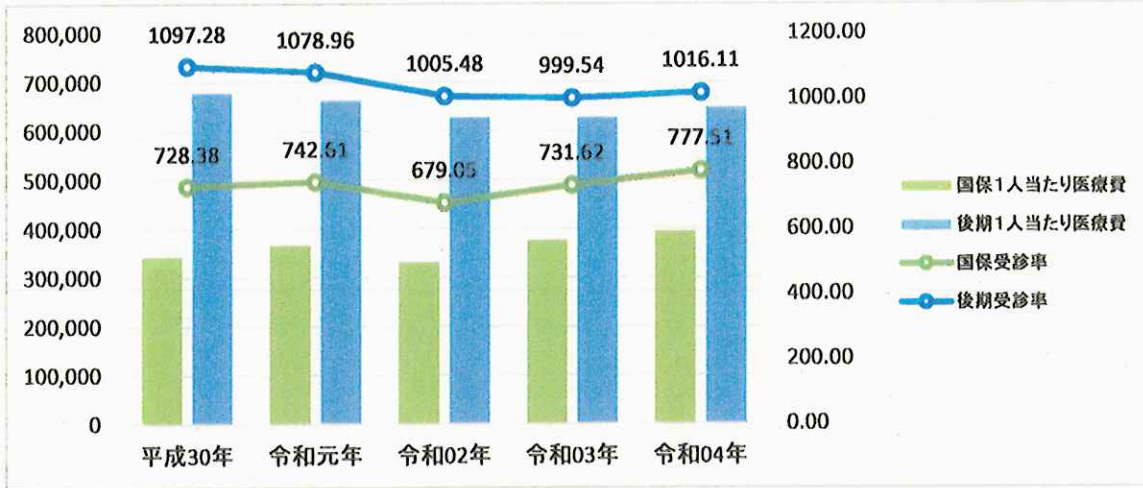


表17 西会津町国保及び後期の疾病別医療費内訳(大分類)

	国保		後期		比率 (B/A)
	医療費(A)	割合	医療費(B)	割合	
循環器系の疾患	77,230,210	13.9%	216,723,480	21.4%	2.8
内分泌、栄養及び代謝疾患	38,030,380	6.8%	41,933,330	4.1%	1.1
尿路性器系の疾患	32,865,410	5.9%	77,199,510	7.6%	2.3
新生物	127,863,370	23.0%	176,679,570	17.5%	1.4
精神及び行動の障害	41,312,530	7.4%	20,342,730	2.0%	0.5
筋骨格系及び結合組織の疾患	38,630,570	6.9%	126,190,480	12.5%	3.3
消化器系の疾患	45,633,100	8.2%	69,670,660	6.9%	1.5
呼吸器系の疾患	35,098,800	6.3%	62,162,510	6.1%	1.8
眼及び付属器の疾患	9,047,400	1.6%	26,474,230	2.6%	2.9
その他	111,349,860	20.0%	194,286,990	19.2%	1.7
計	557,061,630	100.0%	1,011,663,490	100.0%	1.8

※抽出データ:KDB「大分類」

表18 人工透析患者数及び人工透析医療費の推移

	国保		後期		比率 (B/A)
	実人数	医療費(A)	実人数	医療費(B)	
平成30年	4	14,038,240	8	32,909,350	2.3
令和元年	4	16,418,370	7	26,256,990	1.6
令和02年	5	19,122,040	8	25,243,110	1.3
令和03年	5	15,331,400	9	29,424,370	1.9
令和04年	5	12,573,320	10	36,239,930	2.9

※抽出データ:【実人数】KDB「様式3-7」7月作成

【医療費】細小分類 各年累計一慢性腎不全(透析あり)の年間総医療費より算出



## 2. 国民健康保険加入者(被保険者)の健康医療の状況

### (1) 国保加入状況

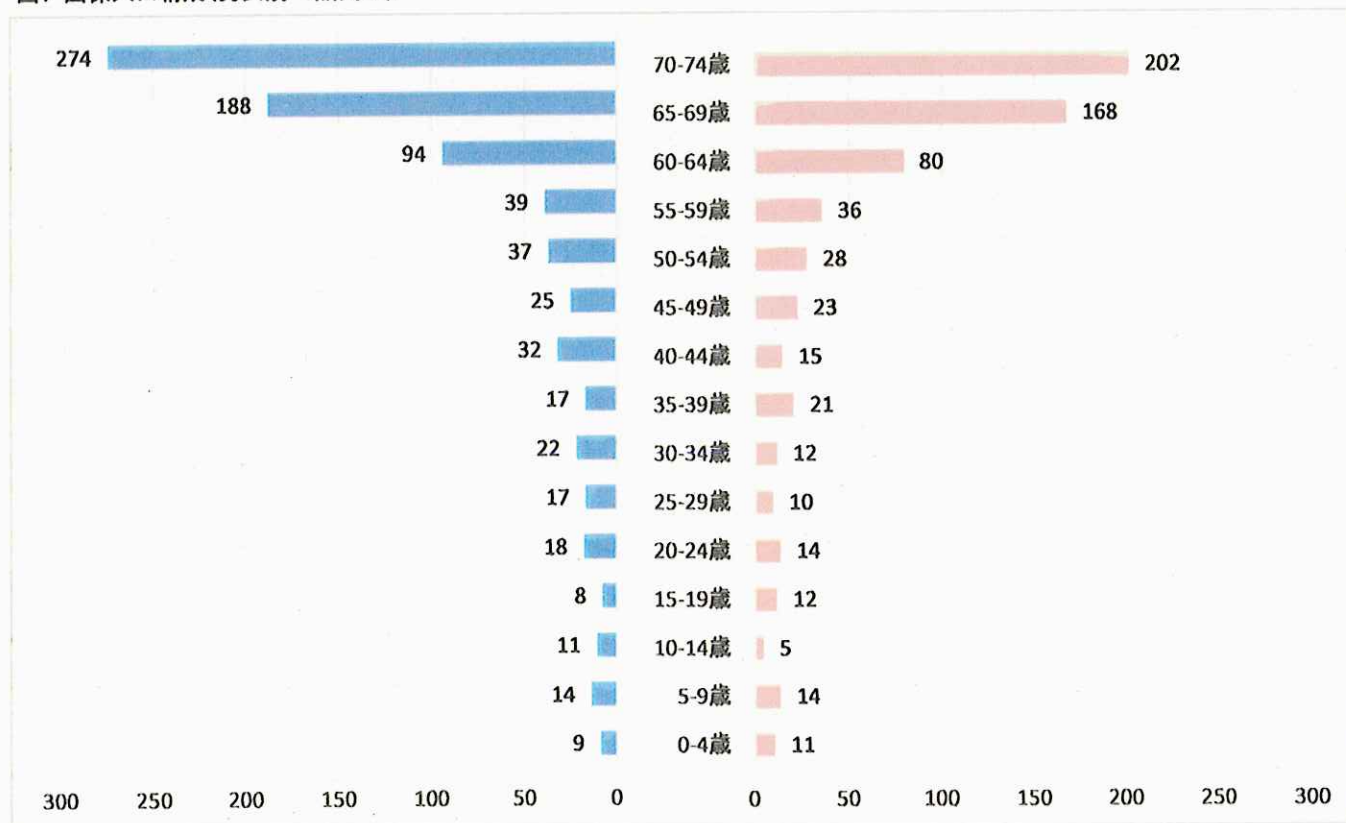
- ・国保人口は令和4年1,456人で、平成30年と比較して301人減少しています。
- ・国保加入率は平成30年と比較して減少しています。
- ・国保人口に占める前期高齢者の割合は57.1%です。(表19、図7)

表19 国保人口の推移及び加入率

	被保険者数			加入率	平均年齢
		前期高齢者	割合		
平成30年	1,757	842	47.9%	26.7	56.4
令和元年	1,648	831	50.4%	25.0	57.1
令和02年	1,587	853	53.7%	24.1	58.0
令和03年	1,531	863	56.4%	23.3	58.8
令和04年	1,456	832	57.1%	25.2	58.8
県 令和04年	381,897	191,020	50.0%	21.2	56.0

※抽出データ:KDB「人口及び被保険者の状況2」、「健診・医療・介護からみる地域の健康課題」

図7 国保人口構成(男女別・5歳刻み)



(2)医療の状況

①受療形態別医療費等の状況

- ・1件当たり医療費(入院+外来)は令和4年46,893円で平成30年と比較して3,756円増となっており、県、同規模、国を上回っています。
- ・入院1件当たり医療費は平成30年と比較し9,990円減少し、県よりは上回っていますが、同規模、国を下回っています。
- ・外来・入院費用割合は55:45、外来・入院件数割合は96:4で経年的に横ばいで推移しています。
- ・歯科の1件当たり医療費は県、同規模、国を上回っていますが、歯科受診率は下回っています。(表20、表21)
- ・性年齢別医療費の受診率は男性は70-74歳、女性は60歳代が高く、1人当たり医療費は男性では70-74歳が高く約68万円、女性では60歳代が高く約44万円となっています。(表22、表23、図8)

表20 西会津町入院・外来医療費の状況(経年推移)

	計		外来				入院			
	1件当たり医療費	H30年比	1件当たり医療費	H30年比	費用割合	件数割合	1件当たり医療費	H30年比	費用割合	件数割合
平成30年	43,137		23,730		53.1%	96.6%	597,500		46.9%	3.4%
令和元年	45,266	1.05	23,390	0.99	49.7%	96.2%	605,180	1.01	50.3%	3.8%
令和02年	44,761	1.04	24,470	1.03	52.8%	96.6%	628,630	1.05	47.2%	3.4%
令和03年	47,316	1.10	27,190	1.15	55.5%	96.7%	631,420	1.06	44.5%	3.3%
令和04年	46,893	1.09	26,590	1.12	54.7%	96.4%	587,510	0.98	45.3%	3.6%

※抽出データ:KDB「地域の全体像の把握」

表21 入院・外来医療費の状況

	1件当たり医療費				受診率(人口1,000人対)				1件当たり医療費順位	
	西会津町	県	同規模	国	西会津町	県	同規模	国	県内/59	同規模/233
外来+入院	46,893	37,940	42,770	39,080	665.59	756.47	714.85	705.44	5	49
外来	26,590	23,470	24,870	24,220	641.50	736.80	692.20	687.80		
入院	587,510	580,970	588,690	617,950	24.10	19.60	22.70	17.70		
歯科	14,580	13,320	13,910	13,350	111.92	151.23	144.17	161.45		

※抽出データ:KDB「地域の全体像の把握、同規模保険者比較」

表22 (男性)性年齢別医療費の状況

男性	被保険者数	レセプト件数	総医療費	割合	1人当たり医療費	受診率
40歳未満	116	630	18,756,590	5.2%	161,695	543.1
40歳代	57	301	11,761,410	3.3%	206,341	528.1
50歳代	76	644	41,429,100	11.5%	545,120	847.4
60歳代	282	2,621	100,525,300	28.0%	356,473	929.4
70-74歳	274	3,301	186,295,780	51.9%	679,912	1,204.7

※抽出データ:KDB「医療の状況」

表23 (女性)性年齢別医療費の状況

女性	被保険者数	レセプト件数	総医療費	割合	1人当たり医療費	受診率
40歳未満	99	643	10,575,740	4.6%	106,826	649.5
40歳代	38	278	16,054,290	7.0%	422,481	731.6
50歳代	64	491	17,043,970	7.4%	266,312	767.2
60歳代	248	2,821	108,075,160	47.1%	435,787	1,137.5
70-74歳	202	2,211	77,473,790	33.8%	383,534	1,094.6

※抽出データ:KDB「医療の状況」

図8 性年齢別1人当たり医療費の状況(令和04年度)



②疾病別医療費内訳

・大分類医療費を疾病別にみると、新生物が約1.3億円と最も高額で割合も23.0%と高くなっています。次いで循環器系の疾患、消化器系の疾患、精神及び行動の障害と続き、これら4疾患で医療費の約半数を占めている状況にあります。

また、上記4疾患のうち新生物は県、同規模、国を上回っており、循環器系の疾患は国を上回っています。(表24)

・生活習慣病疾病内訳をみると、循環器系の疾患は高血圧症で約2割を占めており、虚血性心疾患は県、同規模、国を上回っています。内分泌、栄養及び代謝疾患は糖尿病で約6割、尿路性器系の疾患は腎不全で約7割を占めています。(表25、図9)

・性年齢別疾病別外来医療費は、男性で最も高額なのは糖尿病で約1,670万円、次いで腎不全が約1,529万円となっています。女性で最も高額なのは糖尿病で約781万円、次いで高血圧性疾患が約624万円となっています。(表26、図10)

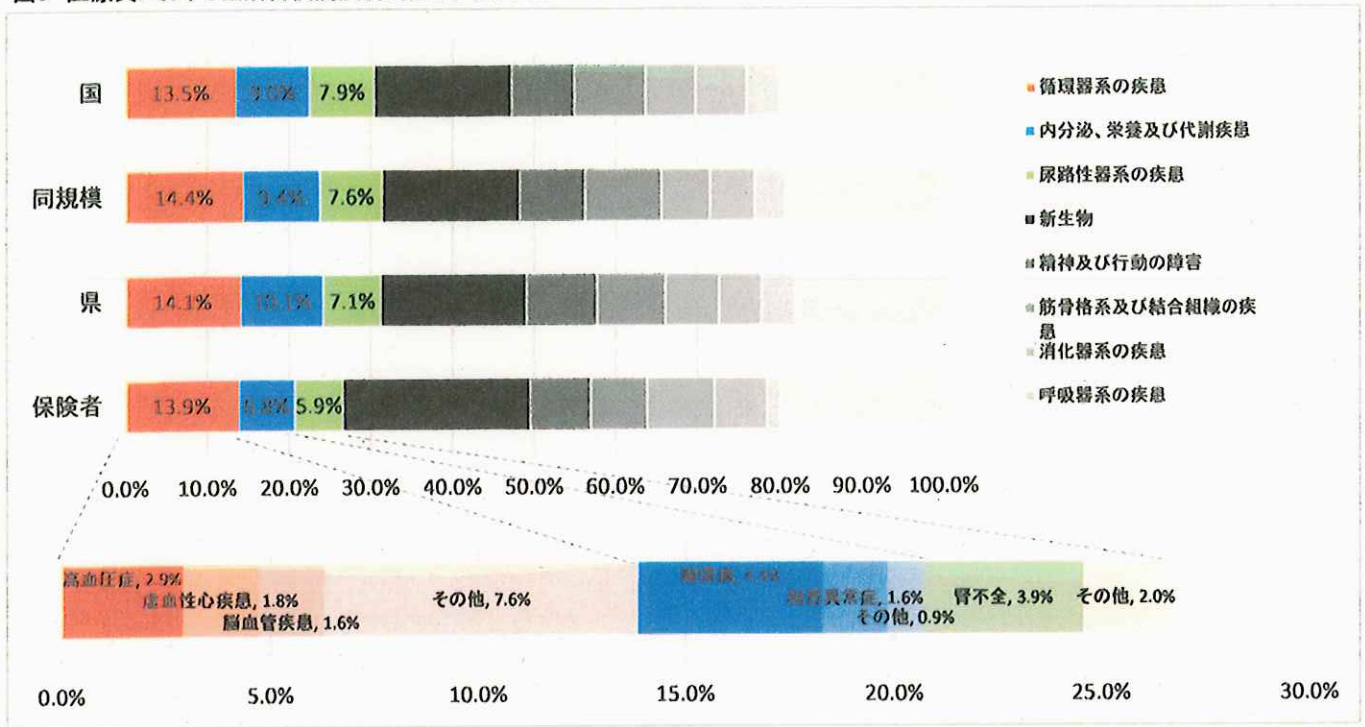
・性年齢別疾病別入院医療費は、男性で最も高額なのがその他の心疾患で約1,089万円、次いで虚血性心疾患が約687万円となっています。女性で最も高額なのがその他の心疾患で約345万円、次いで脳血管疾患が約168万円となっています。男女ともにその他の心疾患の入院医療費が高い傾向がみられます。(表27、図11)

表24 西会津町国保の疾病別医療費内訳(大分類)

	医療費(A)	保険者	県	同規模	国
循環器系の疾患	77,230,210	13.9%	14.1%	14.4%	13.5%
内分泌、栄養及び代謝疾患	38,030,380	6.8%	10.1%	9.4%	9.0%
尿路性器系の疾患	32,865,410	5.9%	7.1%	7.6%	7.9%
新生物	127,863,370	23.0%	17.8%	16.8%	16.8%
精神及び行動の障害	41,312,530	7.4%	8.7%	8.0%	7.7%
筋骨格系及び結合組織の疾患	38,630,570	6.9%	8.3%	9.3%	8.7%
消化器系の疾患	45,633,100	8.2%	6.5%	6.0%	6.1%
呼吸器系の疾患	35,098,800	6.3%	5.1%	5.4%	6.2%
眼及び付属器の疾患	9,047,400	1.6%	4.2%	3.7%	4.0%
その他	111,349,860	20.0%	18.1%	19.4%	20.1%
計	557,061,630	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※抽出データ:KDB「大分類」

図9 医療費における生活習慣病疾病内訳(令和04年)



※大分類 9項目以外は「その他」に集約 ※医科+調剤

表25 医療費における生活習慣病疾病内訳抜粋(令和04年)

	保険者		県	同規模	国
	医療費	割合	割合	割合	割合
虚血性心疾患	10,071,940	1.8%	1.6%	1.7%	1.7%
脳血管疾患	8,842,940	1.6%	2.8%	2.9%	2.8%
腎不全	21,580,400	3.9%	5.1%	5.7%	5.9%
再掲 腎不全(透析あり)	12,573,320	2.3%	3.2%	3.8%	4.3%
糖尿病	24,513,210	4.4%	6.6%	6.2%	5.6%
高血圧症	16,119,780	2.9%	3.8%	3.5%	3.1%
脂質異常症	8,719,400	1.6%	2.4%	2.0%	2.1%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	604,680	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%

※抽出データ:KDB「中分類」「細小分類」

表26 (外来)性年齢別疾病状況(中分類・医療費)抜粋(令和04年)

外来		高血圧性疾患	糖尿病	脂質異常症	脳血管疾患	虚血性心疾患	その他の心疾患	腎不全	慢性閉塞性肺疾患(COPD)
男性	64歳以下	2,322,190	5,130,000	936,500	235,310	1,127,810	1,461,020	14,042,810	0
	65歳以上	7,503,670	11,568,880	2,973,890	757,640	1,254,630	11,692,670	1,243,220	604,680
	計	9,825,860	16,698,880	3,910,390	992,950	2,382,440	13,153,690	15,286,030	604,680
女性	64歳以下	1,014,640	2,293,940	1,071,280	166,710	216,530	508,290	2,697,160	0
	65歳以上	5,226,710	5,520,390	3,737,730	635,310	604,540	3,240,240	0	0
	計	6,241,350	7,814,330	4,809,010	802,020	821,070	3,748,530	2,697,160	0

※抽出データ:KDB「中分類」「細小分類」

図10 (外来)性別疾病状況(中分類・医療費)抜粋

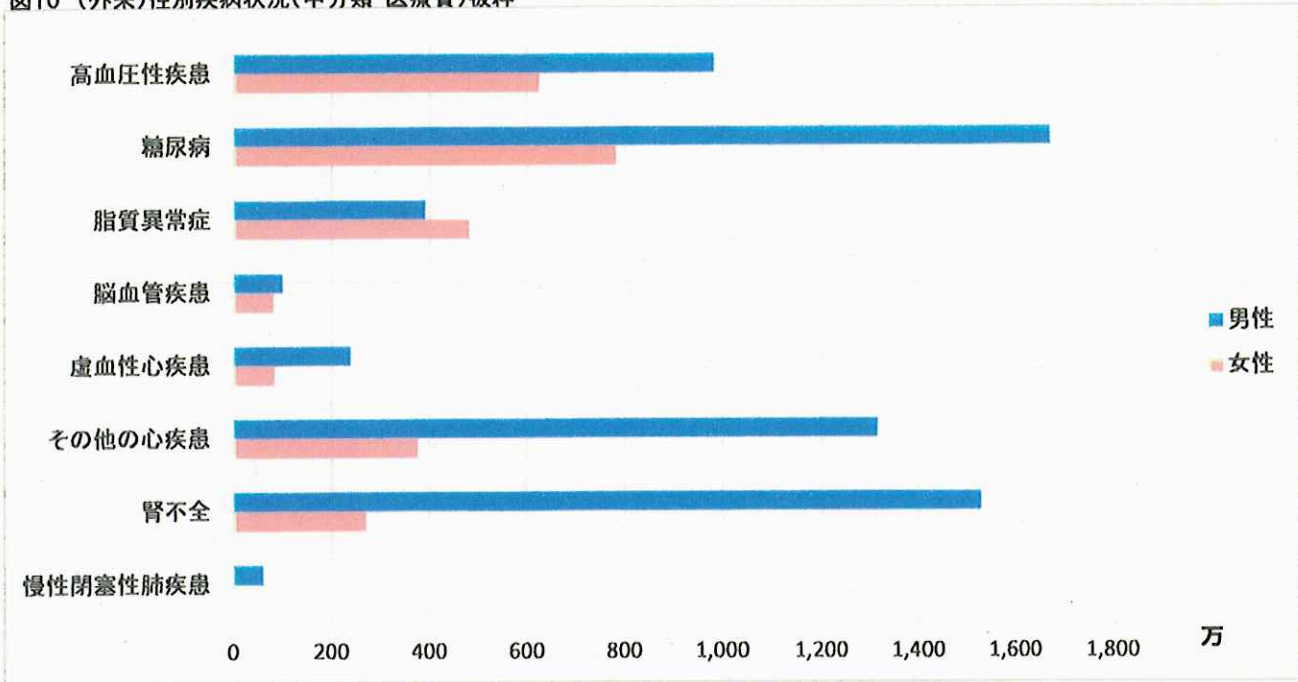
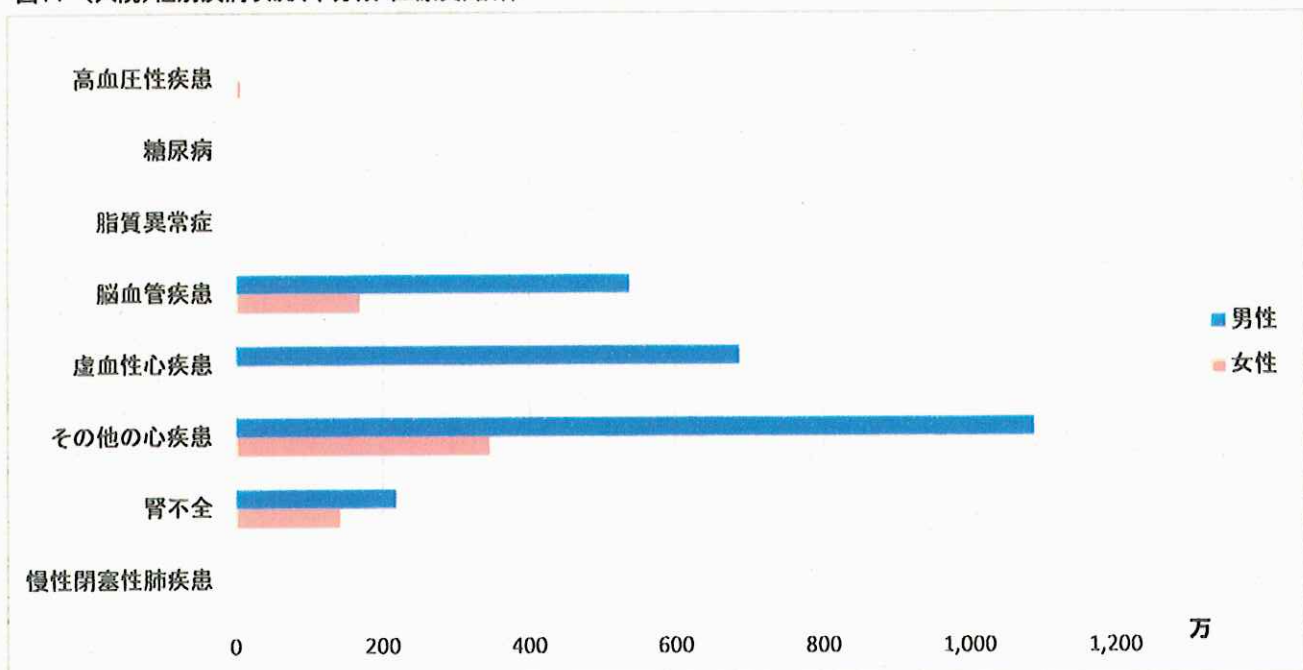


表27 (入院)性年齢別疾病状況(中分類・医療費)抜粋(令和04年)

入院		高血圧性疾患	糖尿病	脂質異常症	脳血管疾患	虚血性心疾患	その他の心疾患	腎不全	慢性閉塞性肺疾患(COPD)
男性	64歳以下	0	0	0	1,076,080	2,106,740	1,511,370	2,185,800	0
	65歳以上	0	0	0	4,293,140	4,761,690	9,375,880	0	0
	計	0	0	0	5,369,220	6,868,430	10,887,250	2,185,800	0
女性	64歳以下	0	0	0	0	0	140,790	1,411,410	0
	65歳以上	52,570	0	0	1,678,750	0	3,305,440	0	0
	計	52,570	0	0	1,678,750	0	3,446,230	1,411,410	0

※抽出データ:KDB「中分類」「細小分類」

図11 (入院)性別疾病状況(中分類・医療費)抜粋



### ③生活習慣病患者の推移

・生活習慣病患者数は588人で、平成30年と比較すると54人減少しています。高血圧症の割合が最も高く、次いで脂質異常症、糖尿病となっています。(表28)

表28 生活習慣病患者数の推移

	生活習慣病 総数	脳血管 疾患	虚血性 心疾患	高血圧 症	糖尿病	糖尿病		脂質 異常症
						インスリン 療法	糖尿病 性腎症	
平成30年	642	54	60	354	172	13	8	286
		8.4%	9.3%	55.1%	26.8%	2.0%	1.2%	44.5%
令和元年	619	55	56	348	169	17	10	267
		8.9%	9.0%	56.2%	27.3%	2.7%	1.6%	43.1%
令和02年	526	43	40	301	144	11	5	240
		8.2%	7.6%	57.2%	27.4%	2.1%	1.0%	45.6%
令和03年	577	46	51	350	178	13	7	300
		8.0%	8.8%	60.7%	30.8%	2.3%	1.2%	52.0%
令和04年	588	43	46	331	164	9	10	281
		7.3%	7.8%	56.3%	27.9%	1.5%	1.7%	47.8%

※抽出データ:KDB「様式3-1」

### ④80万円以上の高額疾病の内訳(令和04年4月～令和05年3月診療分)

・令和4年80万円以上の高額レセプトの状況は、悪性新生物の総件数に占める割合が33.6%と最も高く、次いでその他の心疾患となっています。また、費用額に占める割合についても、悪性新生物が36.1%と最も割合が高く、次いでその他の心疾患となっています。(表29)

表29 レセプト1件80万円以上の状況

	脳血管疾患	虚血性心疾患	その他の心疾患	腎不全	悪性新生物	その他	総数
実人数	3	2	7	2	24	39	77
総件数	3	2	8	2	38	60	113
(割合)	2.7%	1.8%	7.1%	1.8%	33.6%	53.1%	100.0%
40歳未満	0	0	0	0	0	1	1
40歳代	0	0	0	0	0	2	2
50歳代	0	0	0	1	2	11	14
60歳代	1	1	2	1	6	23	34
70～74歳	2	1	6	0	30	23	62
費用額(円)	4,192,470	3,821,720	12,409,940	2,274,650	52,528,820	70,291,330	145,518,930
(割合)	2.9%	2.6%	8.5%	1.6%	36.1%	48.3%	100.0%

※抽出データ:KDB「様式1-1」

⑤6か月以上長期入院患者の疾病内訳(平成30年～令和04年の5月診療分より抽出)

・令和4年6か月以上の長期入院患者は7人で、平成30年より5か年で延べ31人となっている。疾病別の割合で見ると、統合失調症が高くなっています。(表30)

表30 長期入院患者(6か月以上)の状況

	長期入院患者(6か月以上)の状況									
	長期入院人数	脳血管疾患	その他の心疾患	腎不全	アルツハイマー病	血管性等の認知症	統合失調症	てんかん	脳性麻痺等	その他
計	31	1	0	0	2	0	20	0	0	8
	100.0%	3.2%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%	64.5%	0.0%	0.0%	25.8%
平成30年	5	0	0	0	0	0	4	0	0	1
令和元年	5	0	0	0	0	0	3	0	0	2
令和02年	7	0	0	0	1	0	3	0	0	3
令和03年	7	1	0	0	0	0	5	0	0	1
令和04年	7	0	0	0	1	0	5	0	0	1
基礎疾患										
高血圧症	3	0	0	0	1	0	2	0	0	0
糖尿病	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
脂質異常症	4	0	0	0	1	0	3	0	0	0
虚血性心疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳血管疾患	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

※抽出データ:KDB「様式2-1」7月作成分 ※基礎疾患は令和04年度のみ集計

⑥人工透析患者の状況(平成30年～令和04年の5月診療分より抽出)

・人工透析患者は令和4年5人で、男性3人、女性2人となっています。平成30年と比較すると1人増加しています。(表31、図12)

・人工透析費用は平成30年と比較すると約150万円減少しています。(表32、図13)

・人工透析患者の生活習慣病併発状況は、うち6割が糖尿病を併発し、虚血性心疾患は2割が併発しています。(表33、図14)

表31 人工透析患者数の推移

	実人数	男性			女性		
		40歳未満	40-64歳	65-74歳	40歳未満	40-64歳	65-74歳
平成30年	4	1	2	0	0	1	0
令和元年	4	1	2	0	0	1	0
令和02年	5	1	2	0	0	2	0
令和03年	5	1	2	0	0	2	0
令和04年	5	1	2	0	0	2	0

※抽出データ:KDB「様式3-7」7月作成

図12 人工透析患者数の推移

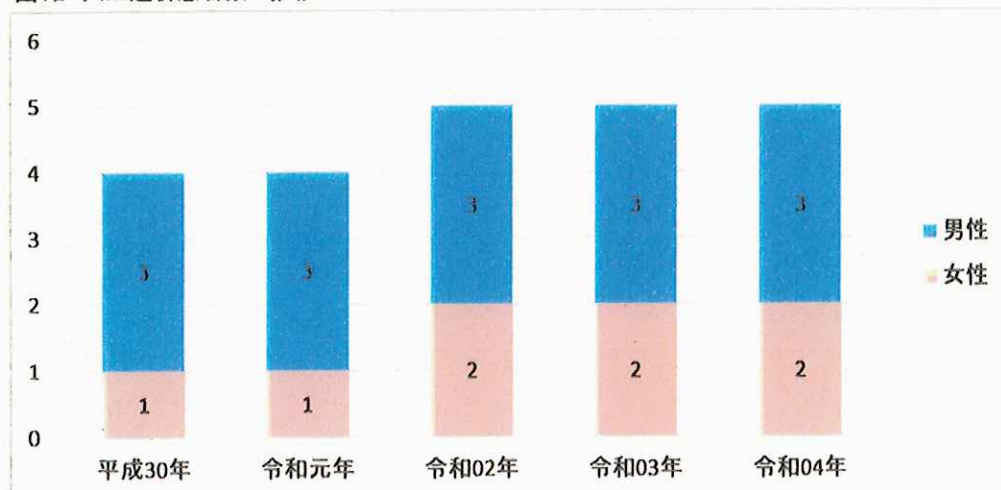


表32 人工透析(慢性腎不全)の年間医療費及び件数の推移(入院・外来)

	総額(円)	外来		入院	
		総額(円)	件数	総額(円)	件数
平成30年	14,038,240	14,038,240	36	0	0
令和元年	16,418,370	11,991,290	35	4,427,080	4
令和02年	19,122,040	13,257,860	39	5,864,180	7
令和03年	15,331,400	11,607,990	34	3,723,410	4
令和04年	12,573,320	9,121,610	24	3,451,710	4

※抽出データ:細小分類 各年累計一慢性腎不全(透析あり)の年間総医療費より算出

図13 人工透析(慢性腎不全)の年間医療費及び件数の推移(入院・外来)

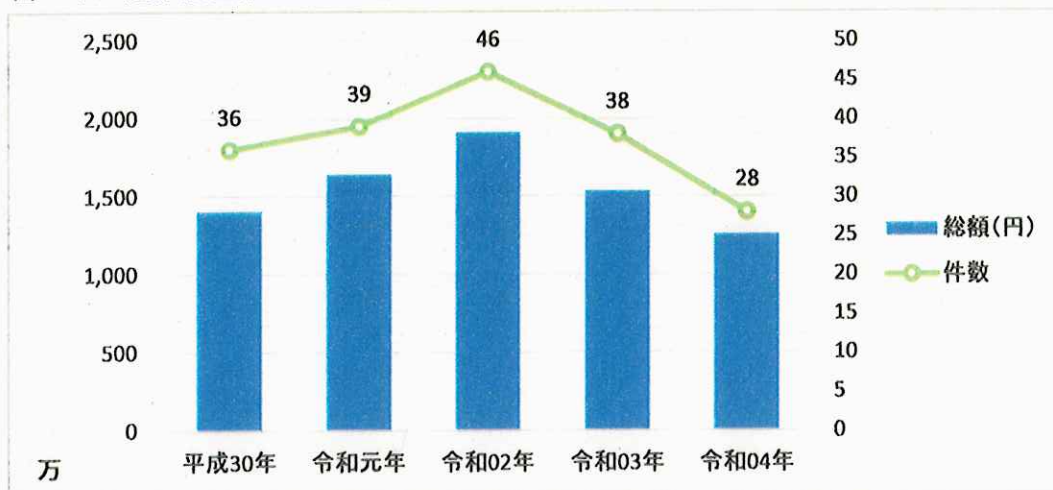
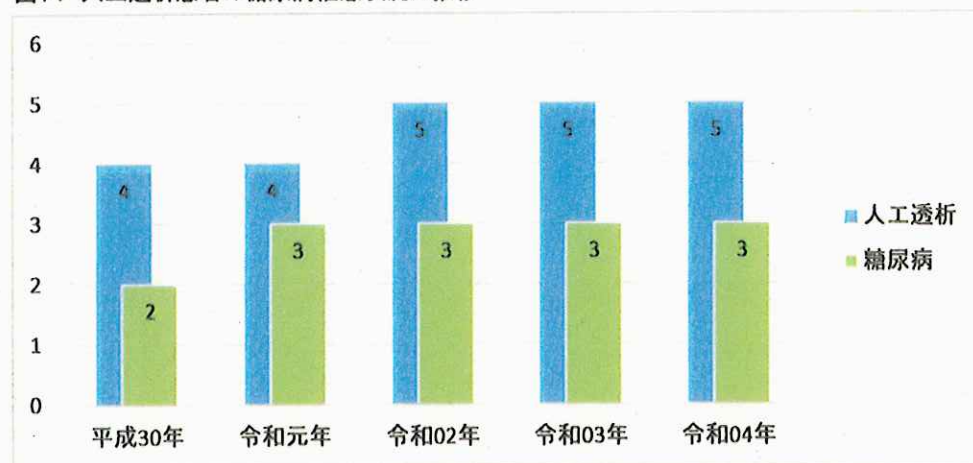


表33 人工透析患者の合併症の推移

	人工透析 人数	糖尿病		虚血性心疾患		脳血管疾患	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
平成30年	4	2	50.0%	2	50.0%	0	0.0%
令和元年	4	3	75.0%	3	75.0%	0	0.0%
令和02年	5	3	60.0%	2	40.0%	0	0.0%
令和03年	5	3	60.0%	2	40.0%	0	0.0%
令和04年	5	3	60.0%	1	20.0%	0	0.0%

※抽出データ:KDB「様式3-7」7月作成

図14 人工透析患者の糖尿病罹患状況の推移





### (3) 特定健診・保健指導の状況

#### ① 特定健診受診率の状況

・令和4年の健診対象者1,143人のうち受診したのは739人で受診率は64.7%です。県内順位は8位で、県、同規模、国を上回っています。男女別では男性受診率が63.5%、女性受診率は66.1%と女性の受診率が2.6ポイント高くなっています。男性では40-44歳の健診受診率が低く、70-74歳の健診受診率が高くなっています。女性では50-54歳の健診受診率が低く、65-69歳の受診率が高くなっています。(表34、図15、表35、図16)

・過去3年間の受診状況をみると、連続受診者は男性40.9%、女性45.0%、不定期受診者は男性20.4%、女性19.4%となっています。連続受診が最も多かった年齢は男女ともに70-74歳で、不定期受診が最も多かった年齢は男性では55-59歳、女性では40-44歳です。(表36)

表34 特定健診受診率の推移

	保険者				県	同規模	国
	健診対象者	受診者数	受診率	順位			
平成30年	1,346	848	63.0%	県内8位	42.7%	45.5%	37.5%
令和元年	1,256	791	63.0%	県内10位	43.3%	46.1%	37.7%
令和02年	1,218	773	63.5%	県内7位	37.8%	40.7%	33.5%
令和03年	1,205	770	63.9%	県内8位	42.3%	44.7%	36.1%
令和04年	1,143	739	64.7%	県内8位	43.4%	46.4%	37.6%

※抽出データ:KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

図15 特定健診受診率の推移

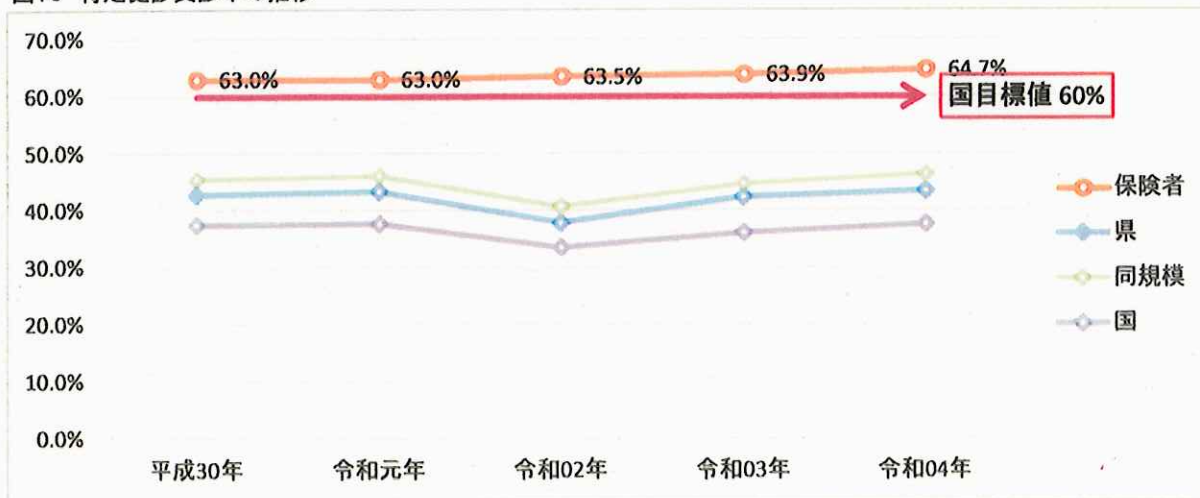


表35 年齢階層別受診率状況(令和4年)

	男性			女性		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
40-44歳	27	8	29.6%	15	9	60.0%
45-49歳	25	12	48.0%	20	11	55.0%
50-54歳	34	18	52.9%	18	6	33.3%
55-59歳	34	18	52.9%	31	21	67.7%
60-64歳	78	45	57.7%	69	42	60.9%
65-69歳	174	115	66.1%	158	114	72.2%
70-74歳	264	188	71.2%	196	132	67.3%
計	636	404	63.5%	507	335	66.1%

※抽出データ:KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

図16 年齢階層別受診率状況(令和04年)

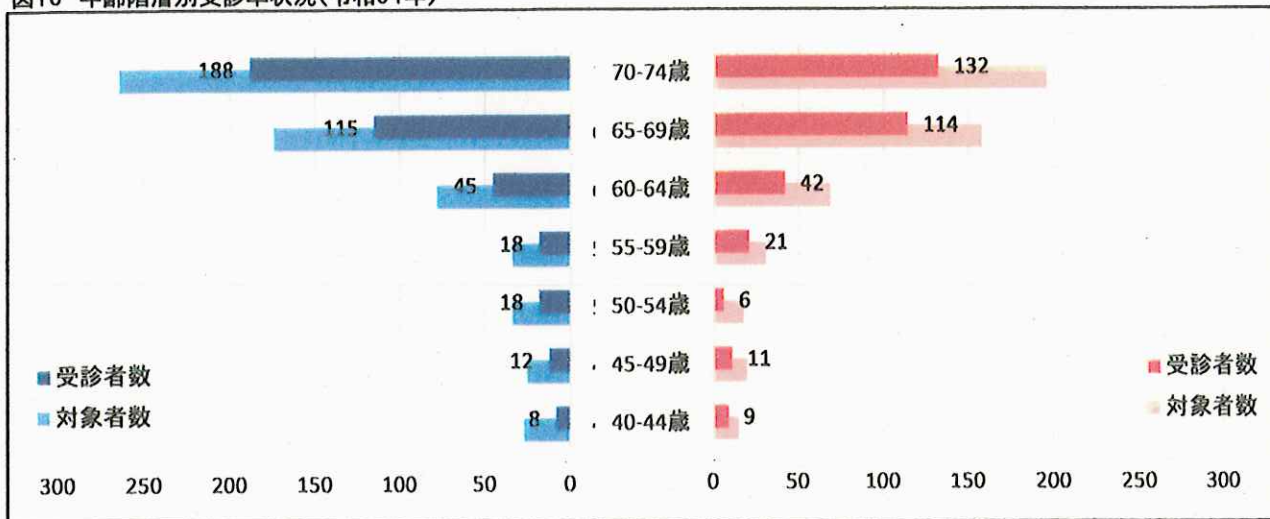


表36 健診受診状況(過去3年間の健診受診者について受診状況)

	男性						女性					
	連続受診		不定期		未受診		連続受診		不定期		未受診	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
40-44歳	5	15.6%	7	21.9%	20	62.5%	4	19.0%	7	33.3%	10	47.6%
45-49歳	8	25.8%	6	19.4%	17	54.8%	9	34.6%	6	23.1%	11	42.3%
50-54歳	10	23.8%	10	23.8%	22	52.4%	6	18.2%	3	9.1%	24	72.7%
55-59歳	14	34.1%	12	29.3%	15	36.6%	16	34.8%	10	21.7%	20	43.5%
60-64歳	29	29.0%	23	23.0%	48	48.0%	27	32.9%	21	25.6%	34	41.5%
65-69歳	86	42.4%	37	18.2%	80	39.4%	94	52.5%	37	20.7%	48	26.8%
70-74歳	149	51.9%	55	19.2%	83	28.9%	115	53.5%	33	15.3%	67	31.2%
計	301	40.9%	150	20.4%	285	38.7%	271	45.0%	117	19.4%	214	35.5%

※抽出データ: 令和02年~令和04年度 KDB「介入支援管理」

②健診受診者と未受診者の生活習慣病にかかる医療費の状況

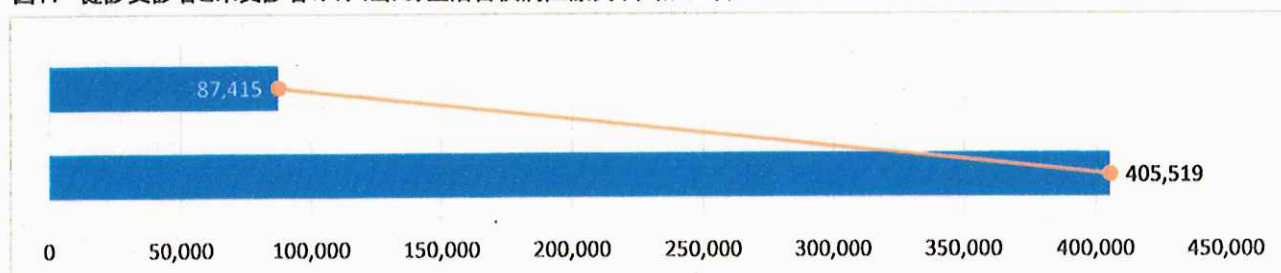
・令和4年の健診未受診者1人当たり生活習慣病医療費は約41万円で、健診受診者は約9万円で約4.5倍の差がみられます。(表37、図17)

表37 健診受診者と未受診者の1人当たり生活習慣病医療費の推移

	健診未受診			健診受診		
	未受診者数	生活習慣病総医療費(円)		受診者数	生活習慣病総医療費(円)	
		総額	1人当たり		総額	1人当たり
平成30年	498	204,565,920	410,775	848	62,099,880	73,231
令和元年	465	210,501,350	452,691	791	75,762,110	95,780
令和02年	445	169,754,970	381,472	773	55,976,210	72,414
令和03年	435	195,058,120	448,409	770	60,718,650	78,855
令和04年	404	163,829,640	405,519	739	64,599,610	87,415

※抽出データ: KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

図17 健診受診者と未受診者の1人当たり生活習慣病医療費(令和04年)



### ③特定健診結果の状況

・健診受診者の有所見者状況の推移は、平成30年と比較するとBMI25以上の割合は、男女ともに同程度で推移しており、男女ともに約3人に1人が肥満です。男女ともにHbA1c、拡張期血圧、次いで男性は心電図、女性は腹囲、ALT、収縮期血圧、クレアチニンの有所見割合が平成30年と比較して増加しています。(表38、表39)

・有所見者状況を県、国と比較すると、男女ともに空腹時血糖、HbA1c、クレアチニン、次いで女性では腹囲、ALT、収縮期血圧、拡張期血圧、クレアチニンの割合が高くなっています。(表40、表41)

・メタボの該当者及び予備群の状況は、予備群該当者は男女とも高血圧の割合が高く、メタボ該当者は男女とも血圧+脂質を重複している割合が高い状況です。(表42、表43、表44)

表38 健診受診者の有所見者状況の推移(男性)

男性		摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける				メタボ以外の動脈硬化要因	臓器障害	
		BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL-C	空腹時血糖	HbA1c	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL-C	クレアチニン	心電図
		25以上	85以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上	
平成30年	人数 割合	142 32.2%	224 50.8%	111 25.2%	84 19.0%	24 5.4%	222 50.3%	240 54.4%	221 50.1%	92 20.9%	196 44.4%	16 3.6%	58 13.2%
令和元年	人数 割合	150 36.0%	222 53.2%	94 22.5%	94 22.5%	18 4.3%	202 48.4%	242 58.0%	214 51.3%	94 22.5%	159 38.1%	10 2.4%	57 13.7%
令和02年	人数 割合	142 34.7%	216 52.8%	100 24.4%	81 19.8%	18 4.4%	203 49.6%	243 59.4%	206 50.4%	71 17.4%	165 40.3%	16 3.9%	48 11.7%
令和03年	人数 割合	147 35.9%	213 52.1%	110 26.9%	85 20.8%	15 3.7%	207 50.6%	230 56.2%	252 61.6%	107 26.2%	187 45.7%	9 2.2%	70 17.1%
令和04年	人数 割合	124 30.7%	199 49.3%	100 24.8%	67 16.6%	16 4.0%	189 46.8%	242 59.9%	196 48.5%	97 24.0%	145 35.9%	12 3.0%	72 17.8%

※抽出データ:KDB「様式5-2」

表39 健診受診者の有所見者状況の推移(女性)

女性		摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける				メタボ以外の動脈硬化要因	臓器障害	
		BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL-C	空腹時血糖	HbA1c	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL-C	クレアチニン	心電図
		25以上	90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上	
平成30年	人数 割合	110 27.0%	98 24.1%	69 17.0%	43 10.6%	7 1.7%	132 32.4%	222 54.5%	172 42.3%	59 14.5%	233 57.2%	0 0.0%	44 10.8%
令和元年	人数 割合	111 29.7%	93 24.9%	60 16.0%	38 10.2%	8 2.1%	113 30.2%	229 61.2%	170 45.5%	54 14.4%	207 55.3%	0 0.0%	36 9.6%
令和02年	人数 割合	102 28.0%	104 28.6%	67 18.4%	40 11.0%	3 0.8%	125 34.3%	218 59.9%	163 44.8%	59 16.2%	203 55.8%	3 0.8%	40 11.0%
令和03年	人数 割合	103 28.5%	104 28.8%	56 15.5%	42 11.6%	5 1.4%	110 30.5%	193 53.5%	194 53.7%	59 16.3%	207 57.3%	1 0.3%	46 12.7%
令和04年	人数 割合	97 29.0%	91 27.2%	49 14.6%	41 12.2%	5 1.5%	104 31.0%	216 64.5%	167 49.9%	68 20.3%	168 50.1%	4 1.2%	34 10.1%

※抽出データ:KDB「様式5-2」

表40 健診受診者の有所見者状況(年齢階層別・男性)

男性		摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける				メタボ以外の動脈硬化要因	臓器障害	
		BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL-C	空腹時血糖	HbA1c	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL-C	クレアチニン	心電図
		25以上	85以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上	
40-64歳	人数 割合	38 37.6%	53 52.5%	28 27.7%	23 22.8%	2 2.0%	47 46.5%	56 55.4%	42 41.6%	27 26.7%	39 38.6%	2 2.0%	10 9.9%
65-74歳	人数 割合	86 28.4%	146 48.2%	72 23.8%	44 14.5%	14 4.6%	142 46.9%	186 61.4%	154 50.8%	70 23.1%	106 35.0%	10 3.3%	62 20.5%
保険者計	人数 割合	124 30.7%	199 49.3%	100 24.8%	67 16.6%	16 4.0%	189 46.8%	242 59.9%	196 48.5%	97 24.0%	145 35.9%	12 3.0%	72 17.8%
県	割合	36.4%	57.6%	25.8%	20.9%	8.0%	44.3%	59.6%	51.5%	22.6%	41.9%	2.2%	25.4%
国	割合	34.2%	55.3%	28.1%	21.4%	7.1%	31.4%	57.8%	50.2%	26.4%	45.6%	2.5%	23.7%

※抽出データ:KDB「様式5-2」

表41 健診受診者の有所見者状況(年齢階層別・女性)

女性		摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける				メタボ以外の動脈硬化要因	臓器障害	
		BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL-C	空腹時血糖	HbA1c	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL-C	クレアチニン	心電図
		25以上	90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	130以上	85以上	120以上	1.3以上	
40-64歳	人数	29	25	19	11	3	25	49	31	18	40	2	3
	割合	32.6%	28.1%	21.3%	12.4%	3.4%	28.1%	55.1%	34.8%	20.2%	44.9%	2.2%	3.4%
65-74歳	人数	68	66	30	30	2	79	167	136	50	128	2	31
	割合	27.6%	26.8%	12.2%	12.2%	0.8%	32.1%	67.9%	55.3%	20.3%	52.0%	0.8%	12.6%
保険者計	人数	97	91	49	41	5	104	216	167	68	168	4	34
	割合	29.0%	27.2%	14.6%	12.2%	1.5%	31.0%	64.5%	49.9%	20.3%	50.1%	1.2%	10.1%
県	割合	26.9%	22.8%	15.1%	9.7%	1.6%	30.6%	60.6%	46.9%	15.5%	50.9%	0.3%	18.4%
国	割合	21.4%	18.8%	15.6%	9.0%	1.2%	19.6%	56.5%	45.3%	16.9%	54.1%	0.3%	18.8%

※抽出データ:KDB「様式5-2」

表42 メタボリックシンドローム該当者・予備群の推移

総計		健診受診者	腹囲のみ	予備群	予備群			該当者	該当者			
					高血糖	高血圧	脂質異常症		血糖+血圧	血糖+脂質	血圧+脂質	3項目全て
平成30年	人数	848	39	107	5	88	14	176	30	6	77	63
	割合	100.0%	4.6%	12.6%	0.6%	10.4%	1.7%	20.8%	3.5%	0.7%	9.1%	7.4%
令和元年	人数	791	32	122	2	96	24	161	39	5	67	50
	割合	100.0%	4.0%	15.4%	0.3%	12.1%	3.0%	20.4%	4.9%	0.6%	8.5%	6.3%
令和02年	人数	773	32	108	4	85	19	180	30	11	83	56
	割合	100.0%	4.1%	14.0%	0.5%	11.0%	2.5%	23.3%	3.9%	1.4%	10.7%	7.2%
令和03年	人数	770	23	106	7	83	16	188	34	6	98	50
	割合	100.0%	3.0%	13.8%	0.9%	10.8%	2.1%	24.4%	4.4%	0.8%	12.7%	6.5%
令和04年	人数	739	19	104	6	74	24	167	29	5	82	51
	割合	100.0%	2.6%	14.1%	0.8%	10.0%	3.2%	22.6%	3.9%	0.7%	11.1%	6.9%

※抽出データ:KDB「様式5-3」

表43 メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況(年齢階層別・男性)

男性		健診受診者	腹囲のみ	予備群	予備群			該当者	該当者			
					高血糖	高血圧	脂質異常症		血糖+血圧	血糖+脂質	血圧+脂質	3項目全て
40-64歳	人数	101	8	19	3	12	4	26	5	0	13	8
	割合	25.0%	7.9%	18.8%	3.0%	11.9%	4.0%	25.7%	5.0%	0.0%	12.9%	7.9%
65-74歳	人数	303	4	53	1	41	11	89	19	2	38	30
	割合	75.0%	1.3%	17.5%	0.3%	13.5%	3.6%	29.4%	6.3%	0.7%	12.5%	9.9%
保険者計	人数	404	12	72	4	53	15	115	24	2	51	38
	割合	100.0%	3.0%	17.8%	1.0%	13.1%	3.7%	28.5%	5.9%	0.5%	12.6%	9.4%

※抽出データ:KDB「様式5-3」

表44 メタボリックシンドローム該当者・予備群の状況(年齢階層別・女性)

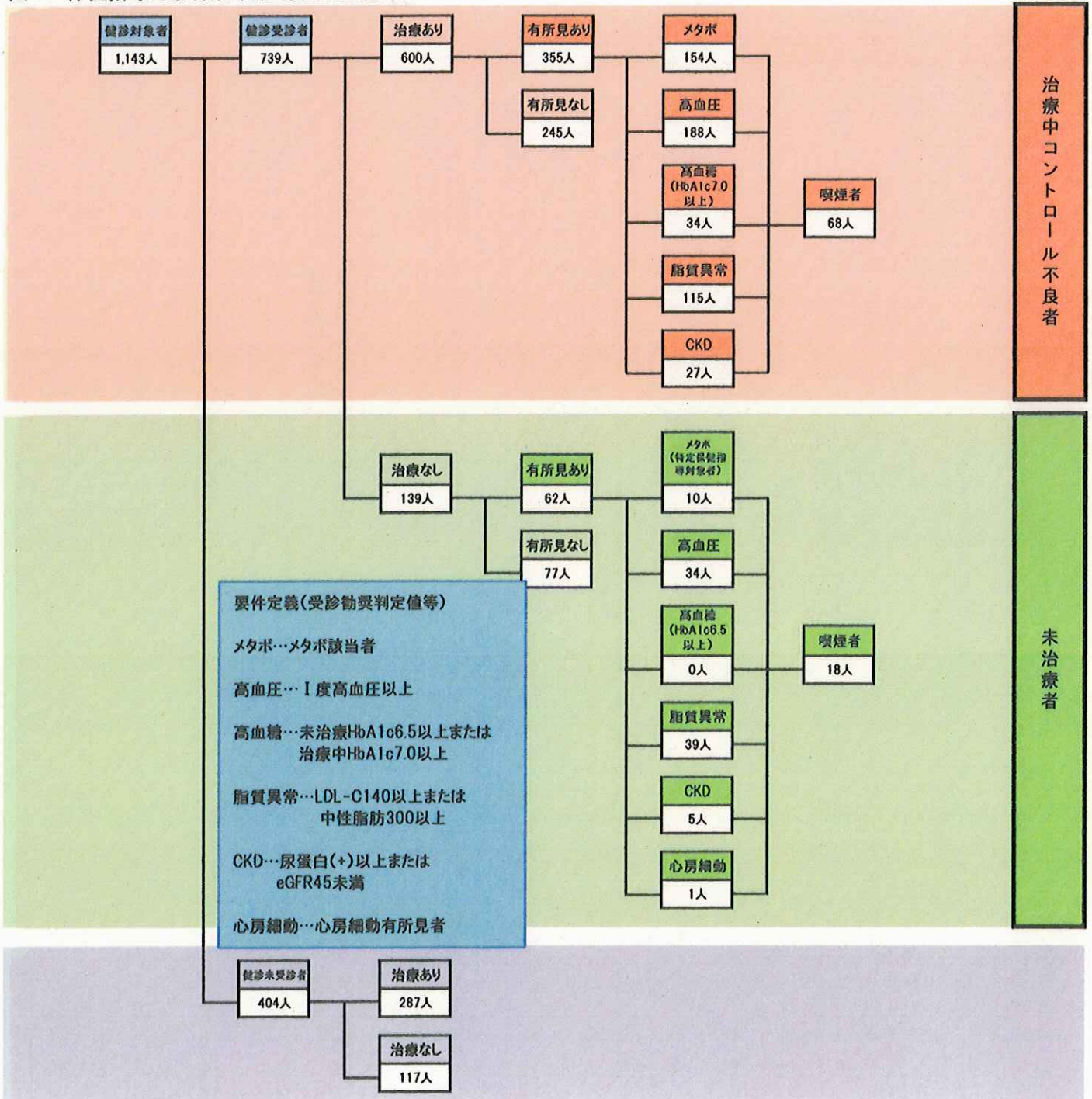
女性		健診受診者	腹囲のみ	予備群	予備群			該当者	該当者			
					高血糖	高血圧	脂質異常症		血糖+血圧	血糖+脂質	血圧+脂質	3項目全て
40-64歳	人数	89	2	9	0	4	5	14	1	1	9	3
	割合	26.6%	2.2%	10.1%	0.0%	4.5%	5.6%	15.7%	1.1%	1.1%	10.1%	3.4%
65-74歳	人数	246	5	23	2	17	4	38	4	2	22	10
	割合	73.4%	2.0%	9.3%	0.8%	6.9%	1.6%	15.4%	1.6%	0.8%	8.9%	4.1%
保険者計	人数	335	7	32	2	21	9	52	5	3	31	13
	割合	100.0%	2.1%	9.6%	0.6%	6.3%	2.7%	15.5%	1.5%	0.9%	9.3%	3.9%

※抽出データ:KDB「様式5-3」

#### ④重症化予防対象者の状況

- ・健診受診者の状況を受診勧奨判定値で見ると生活習慣病治療ありの者は600人、うち治療中有所見ありの者は355人、うち重症化リスクとなる高血圧、メタボ、脂質異常が高くなっています。生活習慣病治療なしで有所見ありの者は62人、うち重症化リスクとなる脂質異常、高血圧が高くなっています。(図18)
- ・健診受診者のうち、HbA1c6.5以上は男性55人、女性26人の計81人であり、うち、HbA1c6.5以上の未治療者は男性4人、HbA1c7.0以上の治療中コントロール不良者は男性22人、女性13人です。(表45、表46)
- ・健診受診者のうち、血圧Ⅱ度以上は男性23人、女性19人の計42人であり、健診受診者全体の約6%が血圧Ⅱ度以上となっています。うち、血圧Ⅱ度以上の未治療者は男性13人、女性7人の計20人、血圧Ⅱ度以上の治療中コントロール不良者は男性10人、女性12人です。(表47、表48)
- ・健診受診者のうち、LDL-C160以上は男性26人、女性30人の計56人です。うち、LDL-C160以上の未治療者は男性14人、女性12人の計26人で、LDL-C160以上の治療中コントロール不良者は男性12人、女性18人です。(表49、表50)
- ・健診受診者をCKD重症度分類で見ると、末期腎不全、心血管死の発症リスクが最も高いステージ(赤)が男性7人、女性4人の計11人です。うち尿蛋白(+)以上の未治療者は男性3人、女性1人でした。一方で、リスクの高いステージには該当していないものの尿蛋白が(+)以上で未治療のリスク者は男性5人となっています。(表51、表52)

図18 保健指導対象者数(受診勧奨判定値等)



※抽出データ:KDB「様式5-5」、FKAC171

表45 重症化予防の観点からみた健診状況(HbA1c)

男性	6.5未満		6.5-6.9		7.0-7.9		8.0以上		再掲				計
									(未治療者)			(治療中者)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	6.5-6.9	7.0-7.9	8.0以上	7.0以上	
40-64歳	95	90.5%	4	3.8%	3	2.9%	3	2.9%	0	0	1	5	105
65-74歳	259	85.2%	28	9.2%	11	3.6%	6	2.0%	3	0	0	17	304
計	354	86.6%	32	7.8%	14	3.4%	9	2.2%	3	0	1	22	409

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

表46 重症化予防の観点からみた健診状況(HbA1c)

女性	6.5未満		6.5-6.9		7.0-7.9		8.0以上		再掲				計
									(未治療者)			(治療中者)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	6.5-6.9	7.0-7.9	8.0以上	7.0以上	
40-64歳	91	93.8%	2	2.1%	0	0.0%	4	4.1%	0	0	0	4	97
65-74歳	234	92.1%	11	4.3%	8	3.1%	1	0.4%	0	0	0	9	254
計	325	92.6%	13	3.7%	8	2.3%	5	1.4%	0	0	0	13	351

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

表47 重症化予防の観点からみた健診状況(血圧)

男性	正常 正常高値		高値		I度		II度		III度		再掲(未治療者)		計
											II度	III度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	人数	
40-64歳	46	43.8%	34	32.4%	19	18.1%	5	4.8%	1	1.0%	3	1	105
65-74歳	127	41.8%	76	25.0%	84	27.6%	17	5.6%	0	0.0%	9	0	304
計	173	42.3%	110	26.9%	103	25.2%	22	5.4%	1	0.2%	12	1	409

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

表48 重症化予防の観点からみた健診状況(血圧)

女性	正常 正常高値		高値		I度		II度		III度		再掲(未治療者)		計
											II度	III度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	人数	
40-64歳	53	54.6%	27	27.8%	16	16.5%	0	0.0%	1	1.0%	0	0	97
65-74歳	100	39.4%	70	27.6%	66	26.0%	17	6.7%	1	0.4%	7	0	254
計	153	43.6%	97	27.6%	82	23.4%	17	4.8%	2	0.6%	7	0	351

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

正常・正常高値:収縮期血圧130mmHg未満 または 拡張期血圧80mmHg未満  
 高値:収縮期血圧130~140mmHg未満 または 拡張期血圧80~90mmHg未満  
 I度:収縮期血圧140~160mmHg未満 または 拡張期血圧90~100mmHg未満  
 II度:収縮期血圧160~180mmHg未満 または 拡張期血圧100~110mmHg未満  
 III度:収縮期血圧180mmHg以上 または 拡張期血圧110mmHg以上

表49 重症化予防の観点からみた健診状況(LDL-C)

男性	140未満		140~160未満		160~180未満		180以上		再掲(未治療者)		計
									160~180未満	180以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	人数	
40-64歳	82	78.1%	13	12.4%	5	4.8%	5	4.8%	3	2	105
65-74歳	258	84.9%	30	9.9%	11	3.6%	5	1.6%	8	1	304
計	340	83.1%	43	10.5%	16	3.9%	10	2.4%	11	3	409

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

表50 重症化予防の観点からみた健診状況(LDL-C)

女性	140未満		140～160未満		160～180未満		180以上		再掲(未治療者)		計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	160～180未満	180以上	
									人数	人数	人数
40-64歳	75	77.3%	14	14.4%	6	6.2%	2	2.1%	2	0	97
65-74歳	204	80.3%	28	11.0%	17	6.7%	5	2.0%	9	1	254
計	279	79.5%	42	12.0%	23	6.6%	7	2.0%	11	1	351

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

表51 男性 慢性腎臓病(CKD)重症度分類

尿蛋白区分				A1		A2		A3									
				(-)		(±)		(+)以上		再掲			再掲 (未治療者)				
										(+)	(2+)	(3+)	(+)以上				
GFR区分 (ml/分/1.73m <sup>2</sup> )				原検査・GFR 共に実施		427		414		1		12		8	2	2	8
G1	正常 または高値	90以上	25	23	5.6%	0	0.0%	2	16.7%	2	0	0	0	1			
G2	正常または 軽度低下	60-90 未満	302	296	71.5%	1	100.0%	5	41.7%	4	1	0	0	4			
G3a	軽度～ 中等度低下	45-60 未満	85	83	20.0%	0	0.0%	2	16.7%	0	1	1	1	2			
G3b	中等度～ 高度低下	30-45 未満	13	10	2.4%	0	0.0%	3	25.0%	2	0	1	1	1			
G4	高度低下	15-30 未満	2	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0			
G5	末期腎不全 (ESKD)	15未満	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0			

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

表52 女性 慢性腎臓病(CKD)重症度分類

尿蛋白区分				A1		A2		A3									
				(-)		(±)		(+)以上		再掲			再掲 (未治療者)				
										(+)	(2+)	(3+)	(+)以上				
GFR区分 (ml/分/1.73m <sup>2</sup> )				原検査・GFR 共に実施		369		367		0		2		1	0	1	1
G1	正常 または高値	90以上	11	11	3.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0			
G2	正常または 軽度低下	60-90 未満	255	255	69.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0			
G3a	軽度～ 中等度低下	45-60 未満	95	94	25.6%	0	0.0%	1	50.0%	1	0	0	0	1			
G3b	中等度～ 高度低下	30-45 未満	6	5	1.4%	0	0.0%	1	50.0%	0	0	1	0	0			
G4	高度低下	15-30 未満	2	2	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0			
G5	末期腎不全 (ESKD)	15未満	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0			

※抽出データ:令和04年度 KDB「介入支援管理」

⑤質問票の状況

・令和4年の質問票の状況で保険者の割合が高い項目をみると、生活習慣において「1回30分以上運動習慣なし」は67.4%、「歩く速度が遅い」は57.0%で県、同規模、国の割合を上回っています。また、「喫煙」20.2%、「毎日飲酒」が36.3%と県、同規模、国の割合を大きく上回っています。  
 ・性・年代別に見ると、男性で「喫煙」「毎日飲酒」と回答した割合が女性と比べて高く、女性の40-64歳で「1回30分以上運動習慣なし」と回答した割合が、高くなっています。(表53、表54)

⑤質問票の状況

表53 質問票の状況

質問票項目		保険者				県	同規模	国	
		H30	H31	R02	R03	R04			
服薬	高血圧	40.2%	41.3%	41.8%	43.8%	43.8%	42.3%	39.6%	35.6%
	糖尿病	9.2%	9.7%	9.7%	9.6%	10.4%	11.0%	10.6%	8.7%
	脂質異常症	23.0%	25.0%	27.0%	27.9%	29.4%	31.5%	27.9%	27.9%
既往歴	脳卒中	3.3%	3.7%	4.4%	3.9%	4.3%	3.1%	3.3%	3.1%
	心臓病	5.4%	6.6%	6.9%	7.7%	8.8%	6.1%	6.2%	5.5%
	腎不全	1.1%	0.8%	1.2%	1.2%	1.1%	0.8%	0.9%	0.8%
	貧血	3.4%	3.8%	3.6%	3.9%	4.3%	6.7%	9.0%	10.7%
生活習慣	喫煙	19.8%	18.5%	18.6%	20.0%	20.2%	13.5%	15.1%	13.8%
	20歳時の体重から10kg以上増加	34.2%	34.3%	34.9%	35.8%	34.8%	36.6%	35.9%	35.0%
	1回30分以上運動習慣なし	71.6%	67.5%	66.1%	70.5%	67.4%	62.7%	65.1%	60.4%
	1日1時間以上運動なし	50.8%	53.4%	51.6%	53.1%	51.6%	54.4%	47.0%	48.0%
	歩く速度が遅い	55.5%	54.6%	54.7%	56.4%	57.0%	53.9%	55.6%	50.8%
	食事がかみにくい、かめない	20.8%	19.6%	20.6%	20.8%	22.1%	21.7%	23.3%	20.7%
	食べる速度が速い	26.9%	24.3%	28.5%	25.6%	25.0%	25.2%	26.4%	26.8%
	週3回以上就寝前夕食	19.7%	18.8%	19.0%	17.9%	17.9%	14.9%	16.4%	15.8%
	3食以外の間食を毎日	15.8%	14.9%	16.2%	14.4%	14.7%	17.0%	21.6%	21.6%
	週3回以上朝食を抜く	7.9%	9.0%	10.1%	9.1%	8.5%	8.0%	8.6%	10.4%
	睡眠不足	21.2%	24.1%	24.8%	21.3%	22.5%	23.5%	24.2%	25.6%
	毎日飲酒	35.6%	34.3%	36.5%	35.1%	36.3%	25.5%	26.4%	25.5%
	1日の飲酒量	1合未満	39.1%	39.0%	39.0%	37.2%	37.0%	58.2%	59.9%
1~2合未満		40.8%	39.5%	41.6%	44.7%	43.2%	29.6%	26.6%	23.7%
2~3合未満		17.9%	19.0%	17.7%	15.9%	17.3%	10.1%	10.4%	9.4%
3合以上		2.3%	2.5%	1.7%	2.2%	2.5%	2.0%	3.2%	2.8%

※抽出データ:KDB「質問票調査の経年比較」



表54 性・年代別にみた質問票の状況(令和04年)

質問票項目		男性			女性			計			
		40-64歳	65-74歳	計	40-64歳	65-74歳	計	40-64歳	65-74歳	計	
										人数	割合
服薬	高血圧	31.7%	54.8%	49.0%	21.3%	43.5%	37.6%	26.8%	49.7%	324	43.8%
	糖尿病	14.9%	12.9%	13.4%	4.5%	7.7%	6.9%	10.0%	10.6%	77	10.4%
	脂質異常症	17.8%	23.8%	22.3%	22.5%	43.5%	37.9%	20.0%	32.6%	217	29.4%
既往歴	脳卒中	4.0%	6.3%	5.7%	0.0%	3.7%	2.7%	2.1%	5.1%	32	4.3%
	心臓病	8.9%	11.2%	10.6%	4.5%	7.3%	6.6%	6.8%	9.5%	65	8.8%
	腎不全	0.0%	1.7%	1.2%	1.1%	0.8%	0.9%	0.5%	1.3%	8	1.1%
	貧血	1.0%	3.0%	2.5%	10.1%	5.3%	6.6%	5.3%	4.0%	32	4.3%
生活習慣	喫煙	30.7%	30.7%	30.7%	16.9%	4.1%	7.5%	24.2%	18.8%	149	20.2%
	20歳時の体重から10kg以上増加	45.5%	33.7%	36.6%	36.0%	31.3%	32.5%	41.1%	32.6%	257	34.8%
	1回30分以上運動習慣なし	68.3%	65.0%	65.8%	80.9%	65.0%	69.3%	74.2%	65.0%	498	67.4%
	1日1時間以上運動なし	54.5%	56.1%	55.7%	51.7%	44.9%	46.7%	53.2%	51.1%	381	51.6%
	歩く速度が遅い	56.4%	60.7%	59.7%	59.6%	51.6%	53.7%	57.9%	56.6%	421	57.0%
	食事がかみにくい、かめない	16.8%	29.7%	26.5%	19.1%	15.9%	16.8%	17.9%	23.5%	163	22.1%
	食べる速度が速い	37.6%	20.8%	25.0%	22.5%	26.0%	25.1%	30.5%	23.1%	185	25.0%
	週3回以上就寝前夕食	24.8%	22.8%	23.3%	13.5%	10.6%	11.3%	19.5%	17.3%	132	17.9%
	3食以外の間食を毎日	7.9%	10.2%	9.7%	23.6%	19.9%	20.9%	15.3%	14.6%	109	14.7%
	週3回以上朝食を抜く	16.8%	8.6%	10.6%	11.2%	4.1%	6.0%	14.2%	6.6%	63	8.5%
	睡眠不足	27.7%	21.2%	22.8%	28.1%	19.9%	22.1%	27.9%	20.6%	166	22.5%
	毎日飲酒	52.5%	59.4%	57.7%	12.4%	9.8%	10.4%	33.7%	37.2%	268	36.3%
	1日の飲酒量	1合未満	21.1%	26.3%	25.1%	58.8%	72.4%	68.6%	32.7%	38.5%	163
1~2合未満		46.1%	50.2%	49.2%	29.4%	26.4%	27.3%	40.9%	43.9%	190	43.2%
2~3合未満		27.6%	21.4%	22.9%	8.8%	0.0%	2.5%	21.8%	15.8%	76	17.3%
3合以上		5.3%	2.1%	2.8%	2.9%	1.1%	1.7%	4.5%	1.8%	11	2.5%

※抽出データ:KDB「質問票調査の経年比較」

### ⑥特定保健指導の状況

・特定保健指導終了率は、令和4年95.1%であり、平成30年と比較して増加しています。県、同規模、国と比較すると非常に高く、国の目標値と比較しても大きく上回っています。(表55、図19)

・男女別に特定保健指導終了率をみると、男性は94.2%、女性は96.6%となっています。男性は50-54歳が66.7%で、女性は50-54歳が0.0%となっていますが、他の年齢では100%が多く高い状況です。(表56、表57、図20)

表55 特定保健指導の推移

	保険者			県			同規模			国		
	対象者	実施者	終了率	対象者	実施者	終了率	対象者	実施者	終了率	対象者	実施者	終了率
平成30年	106	66	62.3%	15,396	4,108	26.7%	19,846	9,092	45.8%	949,164	225,564	23.8%
令和元年	101	76	75.2%	14,945	4,501	30.1%	19,356	9,001	46.5%	915,344	221,572	24.2%
令和02年	85	72	84.7%	13,165	4,251	32.3%	17,282	8,135	47.1%	816,644	194,170	23.8%
令和03年	95	93	97.9%	14,015	4,678	33.4%	18,236	8,434	46.2%	862,017	206,955	24.0%
令和04年	81	77	95.1%	13,155	4,818	36.6%	17,341	8,053	46.4%	814,917	203,239	24.9%

※抽出データ:KDB「地域の全体像の把握」

図19 特定保健指導の推移

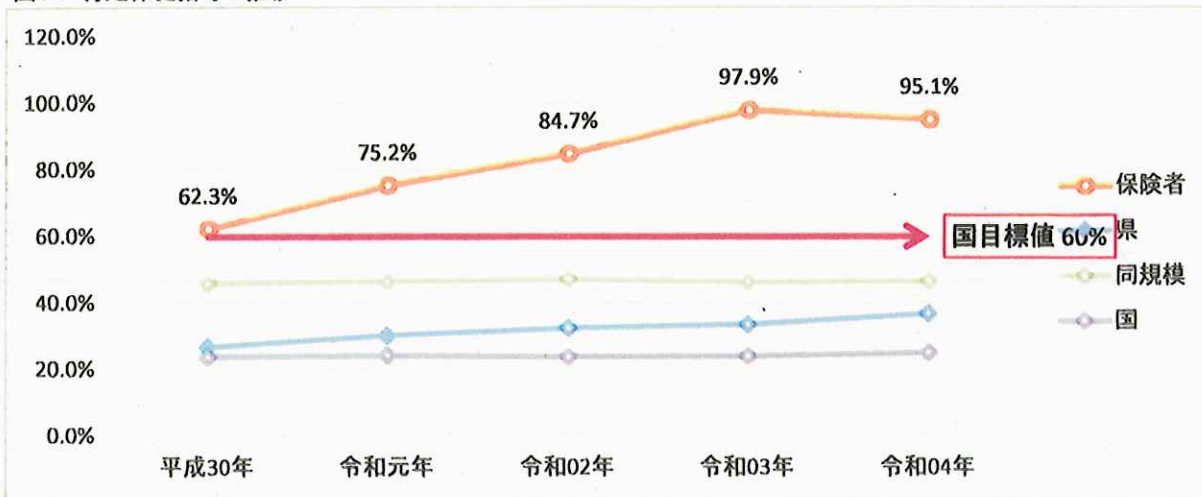


表56 特定保健指導率の推移(男性・年齢別)

男性	保健指導対象者数	保健指導実施者数		保健指導終了者数	終了率
		動機づけ支援	積極的支援		
40-64歳	17	8	7	15	88.2%
65-74歳	35	34	0	34	97.1%
計	52	42	7	49	94.2%

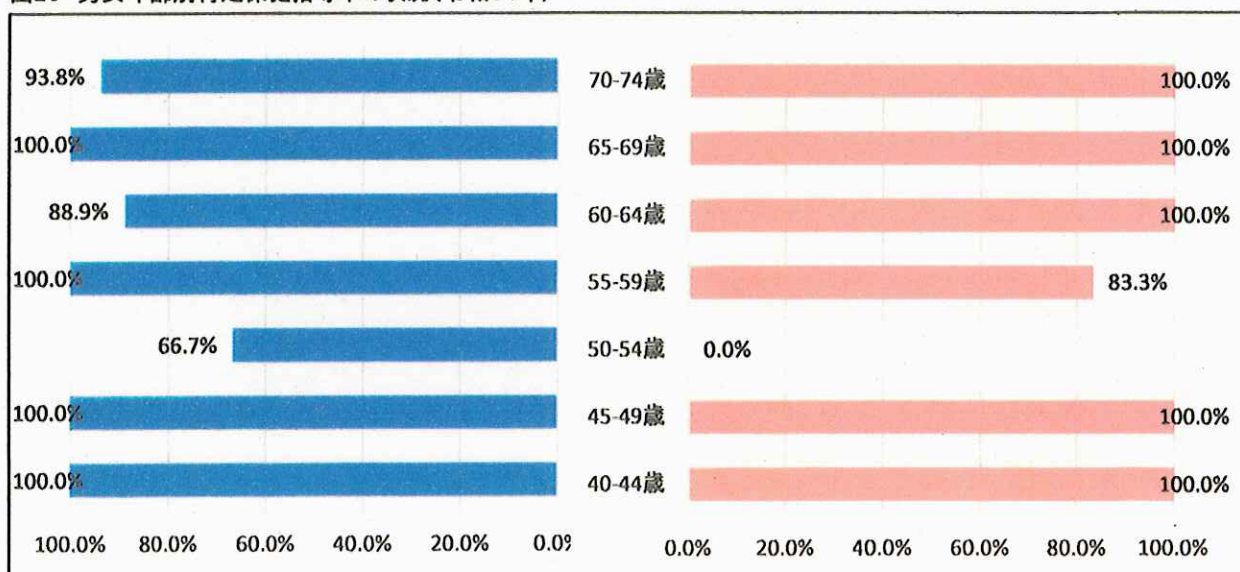
※抽出データ:KDB「健診の状況」

表57 特定保健指導率の推移(女性・年齢別)

女性	保健指導対象者数	保健指導実施者数		保健指導終了者数	終了率
		動機づけ支援	積極的支援		
40-64歳	13	4	8	12	92.3%
65-74歳	16	16	0	16	100.0%
計	29	20	8	28	96.6%

※抽出データ:KDB「健診の状況」

図20 男女年齢別特定保健指導率の状況(令和4年)



#### (4)多剤・重複処方、頻回・重複受診の状況

##### ①多剤薬剤処方の状況

・6剤以上の薬剤処方を受けている者が男性103人、女性79人の計182人、うち20剤以上の薬剤処方を受けている者は男性1人、女性1人です。(表58、表59)

表58 (男性)多剤薬剤処方の状況

男性	6剤未満		6～10剤未満		10～15剤未満		15～20剤未満		20剤以上		計 人数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
64歳以下	86	69.9%	28	22.8%	5	4.1%	3	2.4%	1	0.8%	123
65歳以上	177	72.8%	44	18.1%	20	8.2%	2	0.8%	0	0.0%	243
計	263	71.9%	72	19.7%	25	6.8%	5	1.4%	1	0.3%	366

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

表59 (女性)多剤薬剤処方の状況

女性	6剤未満		6～10剤未満		10～15剤未満		15～20剤未満		20剤以上		計 人数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
64歳以下	70	72.9%	19	19.8%	6	6.3%	1	1.0%	0	0.0%	96
65歳以上	141	72.7%	41	21.1%	10	5.2%	1	0.5%	1	0.5%	194
計	211	72.8%	60	20.7%	16	5.5%	2	0.7%	1	0.3%	290

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

##### ②重複服薬の状況

・2医療機関以上で重複服薬が発生している者が男性16人、女性16人の計32人、うち5医療機関以上で重複服薬が発生している者は男性1人です。(表60)

表60 性年齢別重複服薬対象者の状況

	薬剤処方を受けている者	2医療機関で重複薬剤処方を受けている者	3医療機関で重複薬剤処方を受けている者	4医療機関で重複薬剤処方を受けている者	5医療機関以上で重複薬剤処方を受けている者	重複薬剤服薬者総計	
64歳以下	123	2	4	1	1	8	6.5%
65歳以上	243	3	4	1	0	8	3.3%
男性計	366	5	8	2	1	16	4.4%
64歳以下	96	3	0	0	0	3	3.1%
65歳以上	194	6	6	1	0	13	6.7%
女性計	290	9	6	1	0	16	5.5%
総計	656	14	14	3	1	32	4.9%

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

##### ③頻回受診の状況

・1月に同一の医療機関を1日以上受診した者が男性444人、女性361人の計805人、うち15日以上頻回受診が発生している者は男性1人、女性1人です。(表61、表62)

表61 (男性)頻回受診の状況

男性	15～19日		20日以上		計 (1日以上) 人数
	人数	割合	人数	割合	
64歳以下	0	0.0%	1	0.6%	159
65歳以上	0	0.0%	0	0.0%	285
計	0	0.0%	1	0.2%	444

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

表62 (女性)頻回受診の状況

女性	15～19日		20日以上		計 (1日以上) 人数
	人数	割合	人数	割合	
64歳以下	1	0.8%	0	0.0%	126
65歳以上	0	0.0%	0	0.0%	235
計	1	0.3%	0	0.0%	361

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

## ④重複受診の状況

・1月に2医療機関以上受診している者が男性142人、女性119人の計261人、うち5医療機関以上を受診している者は男性1人、女性1人です。(表63、表64)

表63 (男性)重複受診の状況

男性	2医療機関		3医療機関		4医療機関		5医療機関以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
64歳以下	29	70.7%	9	22.0%	2	4.9%	1	2.4%
65歳以上	76	75.2%	19	18.8%	6	5.9%	0	0.0%
計	105	73.9%	28	19.7%	8	5.6%	1	0.7%

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

表64 (女性)重複受診の状況

女性	2医療機関		3医療機関		4医療機関		5医療機関以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
64歳以下	35	87.5%	4	10.0%	1	2.5%	0	0.0%
65歳以上	58	73.4%	17	21.5%	3	3.8%	1	1.3%
計	93	78.2%	21	17.6%	4	3.4%	1	0.8%

※抽出データ:令和04年7月度 KDB「介入支援管理」

### 第3章 第1期データヘルス計画に係る評価と考察

#### 1. 中長期目標の達成状況

##### (1) 中長期目標達成状況に係る評価と考察

第1期データヘルス計画では、医療費の抑制を目指し、特に脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症による新規透析患者を減らすため、発症予防・重症化予防を重点的に進めてきました。また受診勧奨レベルの方に早期受診を促し、治療の継続や重症化予防の視点で保健指導を実施してきました。

その結果、脳血管疾患・虚血性心疾患・慢性腎臓病の医療費は平成28年 9.4%に対し令和4年 5.5%と減少していました。また患者数の割合も、平成28年 7.8%に対し令和4年 6.4%と減少しており、医療費適正化につながっていると考えられます。

ただし、虚血性心疾患の医療費割合については国・県・同規模市町村を若干上回っており、発症予防・重症化予防に継続して取り組む必要があります。

また、74歳未満の介護保険被保険者の要介護認定理由として、最も多いのが脳血管疾患であることから、脳血管疾患の発症予防・重症化予防にも引き続き取り組む必要があります。

さらに、特定健診の受診率のさらなる向上及び、特定保健指導率の維持、重症化予防等の保健事業を継続し、今後も医療費の抑制を目指し取り組んでいきます。

##### 【中長期目標評価指標の達成状況】

中長期目標	評価指標	基準年度 実績値	最終評価 実績値	目標値	第1期計 画の達成 状況	次期計 画の方向 性
		H28	R4	R5		
医療費(1人当 たり医療費)の 伸びを抑える	1人当たり医 療費	26,110 円	32,843 円	34,082 円	達成	継続
生活習慣病患 者数を減少させ る	生活習慣病 患者数	709 人	588 人	502 人	未達成	継続
介護保険2号被 保険者の要介 護認定割合の 減少	介護保険2号 被保険者の 要介護認定 率	0.7%	0.8%	0.5%	未達成	継続

## 2. 短期目標の達成状況

### (1) 短期目標達成状況に係る評価と考察

第1期計画において、短期目標の疾患である高血圧症、糖尿病、脂質異常症等の重症化予防を進めてきました。平成28年度(基準年度)と令和4年度(最終評価)、令和5年度(目標値)についての達成状況に係る評価は以下のとおりです。

#### ① 高血圧・糖尿病の未治療者を減らす

高血圧・糖尿病ともに健診受診後の未治療者は減少したため、目標を達成することができました。

#### ② 特定保健指導実施率・特定健診受診率の向上

特定保健指導実施率及び特定健診受診率はともに目標を達成しました。

### 【短期目標評価指標の達成状況】

短期目標	評価指標	基準 年度 実績値	最終 評価 実績値	目標値	第1期計画 の達成状況	次期計画 の方向性
		H28	R4	R5		
高血圧未治療者を減らす	高血圧未治療者数	37人	13人	20人	達成	維持
糖尿病未治療者を減らす	糖尿病未治療者数	28人	4人	20人	達成	維持
特定保健指導実施率の向上 (65歳未満高血圧者を優先的に実施)	特定保健指導実施率	61.5%	100.0%	75.0%	達成	維持
特定健診受診率向上	特定健診受診率	61.9%	64.9%	65.0%	ほぼ達成	維持

### 3. 個別保健事業実施計画の評価

個別保健事業	評価指標	中間評価実績値 *基準年のデータなし	最終評価実績値	目標値	第1期計画の達成状況	次期計画の方向性
		R1	R4	R5		
生活習慣病 重症化予防対策	受診勧奨率	100%	100%	100%	達成	重症化予防事業として継続
	精検受診率	80.5%	55.7%	受診率増 *数値目標なし	未達成	
健康相談による 生活習慣改善支援	健診結果説明会参加率	5.8% (94/1,618人)	90.3%	受診者の10%	改善	重症化予防事業として継続
	要医療者の精検受診率	50.3%	63.5%	受診率増 *数値目標なし	改善	
特定健診 未受診者対策	施設健診受診者	18人 *集団+施設 健診を合わせた 特定健診受診率 61.9%	12人 *集団+施設 健診を合わせた 特定健診受診率 64.9%	*集団+施設 健診を合わせた 特定健診受診率 65%	改善	継続
高血圧・高血糖 予防のための 健康教育	65歳未満の健康 教育参加者数	574人 (男性151人 女性423人)	129人 (男性 40人 女性 89人)	男性の参加率 20%増	未達成	健康増進事業 として継続
	40歳～65歳未 満の 特定健診受診率	57.9%	52.3%	男性の受診率 増 *数値目標なし	未達成	
	健診での 問診項目改善率	1回30分以上 の運動習慣なし 67.5% 喫煙率 18.5% 毎日の飲酒 34.3%	1回30分以上 の運動習慣なし 67.3% 喫煙率 20.1% 毎日の飲酒 36.3%	改善率増 *数値目標なし	未達成	
医療費適正化対策	医療費通知	年6回 5,001件	年6回 4,767件	年6回通知	達成	国保事業として 継続
	ジェネリック通知 件数	189件	126件	*数値目標なし	達成	
	ジェネリック使用 割合	82.8%	84.7%	80%	達成	

## 第4章 健康課題の明確化

### 1. 健康・医療情報等の分析結果に基づく健康課題の明確化

#### (1)西会津町の特性

西会津町の人口は5,467人で、うち老年人口割合は48.9%となっており、年々生産年齢人口割合は減少し高齢化が進行しています。国保人口においても前期高齢者の占める割合は57.1%となっています。

令和4年の平均余命及び平均自立期間は、男性は圏域、県、国と比べて短くなっていますが、女性はいずれも長くなっています。平均余命から平均自立期間を引いた不健康期間は男性では1.4年、女性では2.8年となっています。

死因別死亡では悪性新生物、老衰、心疾患の順に高くなっており、いずれも圏域、県、国を上回っています。

#### (2)介護

1号被保険者における要介護認定者数は平成30年と比較すると減少しており、要介護1が最も多く、要介護4、要介護3と続きます。国保及び後期高齢者医療の認定状況をみると男性191人、女性431人と女性が多い状況です。

1号被保険者の有病状況をみると、心臓病の割合が最も高く、次いで筋・骨疾患、精神疾患となっています。また、2号被保険者では心臓病が最も高く、次いで脳疾患、精神疾患となっています。

介護総給付費は約10億円、1件当たり介護給付費は81,848円で平成30年と比較すると介護総給付費は減少していますが、1件当たり介護給付費は増加しています。

#### (3)医療

1件あたり医療費(入院+外来)は平成30年と比較して増加しており、県、同規模、国を上回り、県内順位は59市町村中5位、同規模233市町村中49位となっています。

大分類医療費を疾病別にみると新生物が最も高く、次いで循環器系の疾患、消化器系の疾患、精神及び行動の障害と続き、うち新生物、消化器系の疾患は県、同規模、国を上回り、循環器系の疾患は国を上回っています。医療費の生活習慣病疾病内訳では、循環器系の疾患は高血圧症が約2割を占めており、虚血性心疾患は県、同規模、国を上回っています。内分泌、栄養及び代謝疾患では糖尿病が約6割、尿路性器系の疾患では腎不全が約7割を占めています。外来医療費では男女ともに糖尿病が高く、男性は腎不全も高くなっています。また、入院医療費では男性はその他の心疾患、虚血性心疾患が高くなっています。

80万円以上の高額レセプト総件数及び費用額の割合は、悪性新生物が最も高く、次いでその他の心疾患となっています。



人工透析患者においては令和4年は5人となっており、平成30年と比較して1人増加しています。人工透析費用は平成30年と比較して国保は減少していますが、後期は増加しており、国保と後期の医療費比率は2.9倍になっています。人工透析の合併症をみると、6割が糖尿病、2割が虚血性心疾患を併発しています。

#### (4)健診・保健指導

特定健康診査の受診率は63.9%で、県内59市町村中8位となっています。男女別では女性の受診率が男性に比べて5.1ポイント高く、男性では55-59歳が最も高く、40-44歳が最も低くなっています。女性では、65-69歳が最も高く、50-54歳が最も低くなっています。

特定健診受診者と未受診者の生活習慣病医療費をみますと、特定健診受診者は約8万円で健診未受診者は約45万円と約5.7倍の差がみられます。

令和3年の健診有所見者状況(血管を傷つける)は、県、国と比較すると、男女ともに収縮期血圧、次いで男性では空腹時血糖、女性ではメタボ以外の動脈硬化因子のLDL-Cの割合が高くなっています。メタボ予備群・該当者の状況は、予備群では高血圧が高く、該当者では血圧+脂質を重複している割合が高い状況です。

重症化予防対象者で未治療の者は、HbA1c6.5以上では6人(8.1%)、血圧Ⅱ度以上では25人(44.6%)、LDL-C160以上では50人(58.8%)です。CKD重症度分類では未治療者が9人(81.8%)です。また、治療中の者HbA1c7.0以上では25人、血圧Ⅱ度以上では31人、LDL-C160以上では35人となっています。

健診質問票の状況の生活習慣の項目では、「1回30分以上運動習慣なし」「歩く速度が遅い」の割合が高く、県、同規模、国を上回っています。

## 2. 第1期データヘルス計画に係る考察

第1期データヘルス計画では、脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症による新規透析患者を減らし、医療費の抑制を目指して発症予防・重症化予防を重点的に進めてきました。

また、受診勧奨レベルの方に早期受診を促し、治療の継続や重症化予防の視点で保健指導を実施してきました。

その結果、脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病の医療費は平成28年度の9.4%に対し、令和4年度は5.5%と減少しました。また、患者数の割合も、平成28年度の7.8%に対して令和4年度は6.4%と減少しており、医療費の適正化につながっていると考えられます。

今後も重症化予防に向けて、特定健診の受診率のさらなる向上及び特定保健指導率の維持・重症化予防等の保健事業を継続して実施していくことが必要です。

### 3. 質的情報の分析及び地域資源の状況

#### (1) 質的情報の分析

##### ① 男性の健康づくり

健康指標を県や当町と人口規模が同程度の町村と比較すると、男性は飲酒量も多く、喫煙率も高い状況にあります。様々な教室への参加状況をみても女性の参加率より男性のほうが低いため、男性の健康づくりへの参加を促すことが今後の課題です。

##### ② 若い世代の健康づくり

65歳未満の運動状況や30歳代の野菜の摂取量、20～30歳代の子育て世代の喫煙率などから、若い世代の健康づくりが課題となっています。介護保険の2号認定率も減少しておらず、今後も事業所と連携した健康づくりや、子どもを通じた親世代・祖父母世代への食育の推進・健康づくりを行っていく必要があります。

##### ③ 生活習慣病の重症化予防

各種がん検診の精密検査受診率が低いことが課題となっています。また特定健診においては、高血圧や高血糖・高脂血症の未治療者もあり、重症化予防のための取り組みを今後も強化していく必要があります。

#### (2) 地域資源の状況

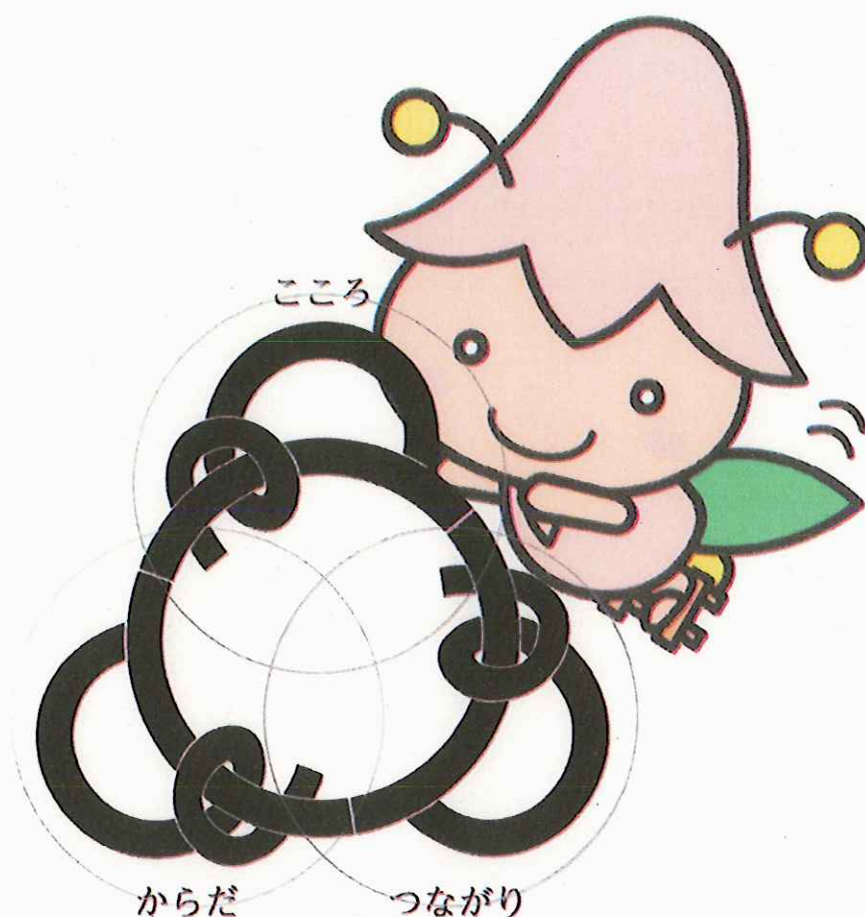
被保険者の健康の保持増進のため、健康づくり協力員・食生活改善推進員・健康運動推進員の地区組織と連携し事業を推進していきます。また、さすけねえわ(輪)アンバサダー、さすけねえわ(輪)応援隊、さすけねえわ(輪)にしあいづ食育応援団とともに、「からだ」「こころ」「つながり」の3つの健康づくりに取り組んでいきます。

### 4. 健康課題解決のための優先順位

(1) 西会津町では、新生物の医療費が最も高く、次いで循環器系の疾患が高い状況です。循環器系の疾患の中でも心疾患死亡率が高く、80万円以上の高額医療に占める割合でもその他の心疾患が高い状況です。外来医療費では男女ともに糖尿病が高く、男性は腎不全も高くなっています。また、入院医療費では男性はその他の心疾患と虚血性心疾患が高い状況です。脳・心・腎重症化予防のため、継続して未治療者等への適正受診をすすめ、保健指導等の個別支援を実施していくことが必要です。

(2) 特定健康診査受診率は男性 61.6%、女性 66.7%となっており、女性と比較して男性の受診率が低くなっています。年代別には男性は 40-44 歳、女性は 50-54 歳の受診率が最も低くなっています。健康状態の把握のために、医療を受けていても健診受診をすることは重要です。特定保健指導は健診結果が起点であり、未受診者に対して積極的な受診勧奨を実施し、受診率の維持向上に取り組むことが必要です。

(3) 健診の有所見者状況では、男女ともに収縮期血圧、次いで男性は空腹時血糖、女性はLDL-Cが県、国を上回っています。また、メタボ予備群、該当者の状況では男女ともに予備群では高血圧、該当者では血圧+脂質を重複している割合が高い状況です。未治療者の状況ではHbA1c6.5以上、血圧Ⅱ度以上、LDL-C160以上、尿蛋白(+)以上の項目で未治療者が存在し、治療中のコントロール不良者も多い状況です。重症化予防の観点から未治療者を医療機関受診につなげ、治療中コントロール不良者に対しては医療機関との連携を図ることが必要です。



## 第5章 目的・目標の設定

### 1. 目的

本計画は、健診結果や医療情報の分析から本町の健康課題を明らかにし、課題解決に向けた効果的な保健事業を計画的に推進することで、被保険者の健康保持・健康寿命の延伸を図ることを目的とします。

### 2. 目標

#### (1) 中長期目標

これまでの健診・医療情報を分析した結果、脳血管疾患及び虚血性心疾患の総医療費に占める割合を減少させ、平均自立期間を延伸させることを目指します。

また、高血圧・高血糖・高LDL-Cの未治療者及びコントロール不良者もいることから、重症化予防、医療適正化へつなげるため、適切な時期での受診を促し、医療機関との連携も図りながら、高血圧・糖尿病・脂質異常症の患者の割合を抑えることを目標とします。

項目	目標	目標値								
		計画策定時実績				中間評価年度				最終評価年度
		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
目的達成に向けた中長期目標	健康寿命 (平均自立期間)	平均自立期間の延長 男性：R4年比1.4歳延伸 女性：R4年維持	男性 77.7 女性 85.6	男性 77.9 女性 85.6	男性 78.1 女性 85.6	男性 78.3 女性 85.6	男性 78.5 女性 85.6	男性 78.7 女性 85.6	男性 78.9 女性 85.6	男性 79.1 女性 85.6
	虚血性心疾患 患者割合	県と同等の割合まで減少 (64歳以下：R4年比20%減少 65歳以上：R4年維持)	64歳以下 2.1% 65歳以上 3.7%	64歳以下 2.0% 65歳以上 3.7%	64歳以下 1.9% 65歳以上 3.7%	64歳以下 1.8% 65歳以上 3.7%	64歳以下 1.7% 65歳以上 3.7%	64歳以下 1.6% 65歳以上 3.7%	64歳以下 1.5% 65歳以上 3.7%	64歳以下 1.4% 65歳以上 3.7%
	脳血管疾患 患者割合	県と同等の割合まで減少 (64歳以下：R4年比20%減少 65歳以上：R4年維持)	64歳以下 1.8% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.8% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.7% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.7% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.6% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.5% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.5% 65歳以上 3.6%	64歳以下 1.4% 65歳以上 3.6%
	慢性腎臓病 医療費割合	医療費割合の減少 (R4年比20%減少)	2.5%	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%	2.2%	2.1%	2.0%
	新規人工透析 新規患者数	患者数0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人



項目	目標	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
中長期目標達成のための目標	糖尿病 患者割合	患者割合 R4年維持	20.5%	20.5%	20.5%	20.3%	20.3%	20.3%	20%	20%
	高血圧症 患者割合	患者割合 R4年維持	40.5%	40.5%	40.5%	40.3%	40.3%	40.3%	40%	40%
	高脂血症 患者割合	患者割合 R4年維持	34.7%	34.7%	34.7%	34.3%	34.3%	34%	34%	34%

## (2)短期目標

脳血管疾患、虚血性心疾患の血管変化における共通のリスクとなる「高血圧」「脂質異常症」「糖尿病」「メタボリックシンドローム」等を減らしていくことを短期的な目標とします。

具体的には、健診でⅡ度以上高血圧者・HbA1c6.5%以上の者・LDL-C160mg/dl以上の者で未治療者、糖尿病コントロール不良者、eGFR45未満の者・メタボ該当者・予備軍(割合)の割合減少を目指します。

そのためには、医療機関と十分な連携を図り、医療受診が必要な者に適切な働きかけや治療継続への働きかけをするとともに、医療受診を中断している者についても適切な保健指導を行います。

項目	目標	目標値							
		計画策定時実績				中間評価年度			最終評価年度
		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
特定健診受診率 (R4年維持)	65%	64.9%	65%	65%	65%	65%	65%	65%	65%
特定保健指導率 (R4年維持)	95%	95.1%	95%	95%	95%	95%	95%	95%	95%
重症化予防保健指導後の受診率 (R4年比25%維持)	70%	55.7%	60%	60%	65%	65%	65%	70%	70%
メタボ該当者割合 (R4年比17%減少)	20.3%	24.4%	24%	23%	23%	22%	21%	20%	20.3%
メタボ予備軍割合 (R4年比17%減少)	11.4%	13.8%	13.5%	13%	12.5%	12%	11.5%	11.5%	11.4%
Ⅱ度以上高血圧未治療者数 (R4年比50%減少)	男性5人 女性5人	男性10人 女性10人	男性9人 女性9人	男性9人 女性9人	男性8人 女性8人	男性7人 女性7人	男性6人 女性6人	男性5人 女性5人	男性5人 女性5人
HbA1c6.5%以上の未治療者数(0人を目指す)	男性0人 女性0人	男性5人 女性2人	男性5人 女性2人	男性4人 女性2人	男性4人 女性1人	男性3人 女性1人	男性2人 女性0人	男性1人 女性0人	男性0人 女性0人
HbA1c8.0%以上の治療者数(男性：R4年比50%減少、女性：0人を目指す)	男性3人 女性0人	男性7人 女性2人	男性6人 女性2人	男性6人 女性2人	男性5人 女性1人	男性5人 女性1人	男性4人 女性0人	男性4人 女性0人	男性3人 女性0人
LDL-C160以上の未治療者数(R4年比50%減少)	男性11人 女性10人	男性22人 女性19人	男性22人 女性19人	男性20人 女性18人	男性18人 女性16人	男性16人 女性14人	男性14人 女性12人	男性12人 女性11人	男性11人 女性10人
eGFR45未満の人数 (R4年比50%減少)	男性5人 女性2人	男性11人 女性5人	男性10人 女性4人	男性9人 女性4人	男性8人 女性3人	男性7人 女性3人	男性6人 女性2人	男性5人 女性2人	男性5人 女性2人

## 第6章 保健事業実施計画

### 1. 個別保健事業一覧

(1) 中長期目標及び短期目標を達成するために、下記の個別保健事業を実施する。

No	事業名称	アプローチ
1	特定健診受診率向上対策事業	ポピュレーション
2	特定保健指導事業	ハイリスク
3	生活習慣病重症化予防事業	ハイリスク
4	服薬適正化事業	ハイリスク
5	健康ポイント手帳等を活用した健康づくり事業	ポピュレーション
6	健康コミュニティづくり推進事業	ポピュレーション

## 2. 個別保健事業

### (1) 特定健診受診率向上対策事業

事業の目的		生活習慣病に着目した健診を行い、発症予防・早期発見・重症化予防に取り組み、健康寿命の延伸につなげる。										
対象者		40～74歳の国民健康保険加入者										
今後の目標値	指標	評価指標(項目)	目標値	計画当時実績				中間評価年度				最終評価年度
				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	
		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
	アウトカム(成果)指標	健診受診率	R4年維持	64.9%	65%	65%	65%	65%	65%	65%	65%	65%
	アウトプット(実施量・率)指標	5年未受診者への受診勧奨(訪問・電話)率	80%	0%	10%	20%	30%	50%	60%	70%	80%	
事業内容	ストラクチャー(実施体制)	<p>庁内担当部署:健康増進課            国保係…実施計画・対象者の管理、施設健診に係る事務等            健康支援係…集団健診・人間ドック助成に係る事務、受診結果の管理等            保健医療関係団体:集団検診…保健衛生協会に委託            施設健診…西会津診療所に委託            人間ドック…会津若松・喜多方・両沼医師会内の医療機関へ委託            国民健康保険団体連合会:保健事業支援・評価委員会からの助言            町内医療福祉関係団体:町の健診の受診状況等について、地域ケア会議で情報を共有し、課題について意見交換する。</p>										
	プロセス(実施方法)	<p>周知:【集団健診・人間ドック助成】            毎年2月の健診意向調査を実施する際に行う。            意向調査票・チラシ等の配付は健康づくり協力員へ依頼する。            【施設健診】            集団健診終了後、対象者(集団健診未受診者・人間ドック未受診者・3年連続未受診者)へ個別通知する。            勧奨:健診意向調査票で申し込みのあった対象者へは、健康づくり協力員から1か月前くらいにチラシ等を配布してもらい、その際に受診を呼びかけてもらう。            施設健診の対象者で、個別に受診勧奨が必要な人(健診5年未受診・医療の受診歴なし)には保健師が受診勧奨を訪問等により実施する。            実施場所:【集団健診】町内の体育館等            【人間ドック】委託契約した医療機関            【施設健診】西会津診療所            時期・期間:【集団健診】8月～9月 【人間ドック】5月～12月 【施設健診】1月～3月            結果通知:【集団健診】保健衛生協会で作成した結果通知書に、町で作成する受診勧奨はがきを同封し、結果説明会において専門職が説明の上、手渡しすることを基本とする。            【人間ドック】委託医療機関から結果通知書をもらい、町で作成する受診勧奨はがきを同封の上、通知する。            【施設健診】西会津診療所から健診データをもらい、健康支援係で結果通知書・受診勧奨はがきを作成の上、本人へ手渡しする。</p>										

(2)特定保健指導事業

事業の目的		特定健診の結果に基づき、国の指針・手引きに基づきメタボリックシンドロームに着目した保健指導を実施し、生活習慣病の予防を図るとともに、対象者自身が自らの健康状態を意識し、健康な生活を送るための自主的な取り組みを継続的に行うことができるよう支援する。										
対象者		特定健診(集団健診・人間ドック・施設健診)を受診した方で、特定保健指導基準に該当した方(積極的支援・動機付け支援)										
今後の目標値	指標	評価指標(項目)	目標値	計画当時実績					中間評価年度			最終評価年度
				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	
			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
	アウトカム(成果)指標	特定保健指導対象者の割合	R4年比10%減少	11.1%	11%	11%	11%	10%	10%	10%	10%	
		メタボ該当者の割合	R4年比17%減少	24.4%	24%	23%	23%	22%	21%	20%	20.3%	
		汗をかく1日30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けている者の割合	64歳以下 R4年比50%増加	男性23.4% 女性15.7%	男性23% 女性16%	男性25% 女性16%	男性28% 女性18%	男性30% 女性20%	男性32% 女性22%	男性34% 女性23%	男性36% 女性25%	
	アウトプット(実施量・率)指標	保健指導終了率	R4年維持	95.1%	95%	95%	95%	95%	95%	95%	95%	
体重-2kg又は腹囲-2cmの達成率		R4年比2倍	10.8%	10%	12%	14%	16%	18%	20%	20%		
事業内容	ストラクチャー(実施体制)	<p>庁内担当部署:健康増進課健康支援係…事業の実施・進捗管理、法定報告事務等</p> <p>国民健康保険団体連合会:保健事業支援・評価委員会からの助言</p>										
	プロセス(実施方法)	<p>周知:【集団健診・施設健診】</p> <p>集団健診の当日、初回面接の分割実施1回目を行う。健診終了後は、結果説明会等で初回面接の分割実施2回目を行う。その際、継続支援について説明と同意を得る。</p> <p>勧奨:専門職から説明のうえ、特定保健指導の実施について了解を得る。</p> <p>実施場所:役場等の窓口・家庭訪問・電話相談・LINE等を活用する。</p> <p>時期・期間:【集団健診】11月～翌年7月【人間ドック】6月～翌年7月【施設健診】3月～7月</p>										



(3)生活習慣病重症化予防事業

事業の目的	高血圧症・糖尿病・高脂血症・慢性腎臓病の重症化を予防し、脳血管疾患や虚血性心疾患、人工透析への移行を防ぎ、健康寿命の延伸につなげる。										
対象者	<p>【有所見放置者】Ⅱ度以上高血圧で精検未受診者 HbA1c6.5%以上で精検未受診者 LDL-C180以上で精検未受診者 eGFR45未満で精検未受診者</p> <p>【コントロール不良者】HbA1c8.0%以上の治療者 糖尿病性腎症重症化予防対象者</p> <p>【治療中断者】糖尿病治療中断者(6か月以上)</p>										
今後の目標値	指標	評価指標(項目)	目標値	計画当時実績				中間評価年度			最終評価年度
				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
	アウトカム(成果)指標	虚血性心疾患患者数割合	64歳以下:R4年比20%減少、65歳以上:R4年維持	2.1%	2.0%	1.9%	1.8%	1.7%	1.6%	1.5%	1.4%
				3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%	3.7%
		脳血管疾患患者数割合	64歳以下:R4年比20%減少、65歳以上:R4年維持	1.8%	1.8%	1.7%	1.7%	1.6%	1.5%	1.5%	1.4%
				3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%
	慢性腎臓病医療費割合	R4年比20%減少	2.5%	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%	2.2%	2.1%	2.0%	
	人工透析新規患者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
	アウトプット(実施量・率)指標	保健指導実施率	R4年比2倍	50%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
		血圧・糖尿病・高脂血症・腎機能有所見者の精検受診率	R4年比25%増加	55.7%	60%	60%	65%	65%	65%	70%	70%
		HbA1c8.0%以上の人の治療者数	男性R4年比5%減少 女性0人を目指す	男性7人 女性2人	男性6人 女性2人	男性5人 女性2人	男性4人 女性0人	男性3人 女性0人	男性3人 女性0人	男性3人 女性0人	男性3人 女性0人

事業内容	<p>スト ラ ク チ ャ ー (実施体制)</p> <p>庁内担当部署： 健康増進課健康支援係…対象者名簿の作成、受診勧奨・保健指導、結果の管理</p> <p>保健医療関係団体： 医師会…年度当初に事業の説明や周知を行う。 かかりつけ医…精密検査を受診し、保健指導が必要とかかりつけ医から連絡があった者に対しては、保健指導を実施し、結果について連絡票で報告する。 糖尿病性腎症重症化予防事業対象者については連絡票を活用し、かかりつけ医との連携のもと、保健指導を行い、保健指導を実施した結果については報告する。</p> <p>国民健康保険団体連合会：保健事業支援・評価委員会からの助言</p>
事業内容	<p>プ ロ セ ス (実施方法)</p> <p>周知：町広報誌等で周知する。        勧奨：健診結果に受診勧奨はがき・通知等を同封する。集団健診受診者及び施設健診受診者には、結果を手渡しする際に説明する。        健診結果通知後、3か月を経過しても受診していない場合、地区担当保健師が家庭訪問や電話連絡をする。医療機関受診後、保健指導が必要とされる場合、専門職が保健指導を実施する。        改善した事例については聞き取りを行い、他の人への保健指導に活用する。</p> <p>実施場所：役場等の窓口・家庭訪問・電話相談・各種教室        時期・期間：【集団健診】翌1月～7月 【人間ドック】8月～翌年7月 【施設健診】5月～7月</p>

(4)服薬適正化事業

事業の目的		重複・多剤投与となっている者に対して、服薬状況を確認し適正服薬につなげる。									
対象者		重複投与者及び多剤投与者(15剤以上)									
今後の目標値	指標	評価指標(項目)	目標値	計画当時実績				中間評価年度			最終評価年度
				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
		R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
	アウトカム(成果)指標	重複投与者の減少	R4年比25%減少	32人	31人	30人	29人	28人	27人	26人	25人
	多剤投与者の減少	R4年比30%減少	9人	9人	8人	8人	7人	7人	6人	6人	
	アウトプット(実施量・率)指標	保健指導実施率	90%	0%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%
事業内容	ストラクチャー(実施体制)	<p>庁内担当部署: 健康増進課国保係…対象者の抽出 " 健康支援係…保健指導の実施</p> <p>保健医療関係団体: 医師会…年度当初に事業の説明や周知を行う。 かかりつけ医・かかりつけ薬局…服薬状況について情報共有をする</p> <p>国民健康保険団体連合会:保健事業支援・評価委員会からの助言</p>									
	プロセス(実施方法)	<p>周知:町広報誌等で周知する。</p> <p>実施:対象者名簿からレセプトを確認し、服薬状況を家庭訪問や電話等で地区担当保健師が確認する。服薬状況に応じてかかりつけ医やかかりつけ薬局と情報を共有する。</p> <p>実施場所:役場等の窓口・家庭訪問・電話相談・各種教室</p> <p>時期・期間:毎月</p>									

(5)健康ポイント手帳等を活用した健康づくり事業

事業の目的		健康づくりのために実施する血圧測定や食生活・運動習慣の改善、社会参加等をポイント化し、楽しみながら健康づくりを継続することで、健康寿命の延伸を目指す。									
対象者		18歳以上の町民									
指標	評価指標 (項目)	目標値	計画当時実績				中間評価年度				最終評価年度
			2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	
			R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
今後の目標値	アウトカム (成果)指標	血圧が安定したと回答する者の割合	R4年比40%増加 36.5%	38%	40%	42%	44%	46%	48%	50%	
		意識して野菜を摂取していると回答する者の割合	R4年比20%増加 57.7%	59%	60%	62%	64%	66%	68%	70%	
		意識して運動していると回答する者の割合	R4年比30%増加 42.9%	44%	46%	48%	50%	52%	54%	55%	
	アウトプット (実施量・率)指標	利用者数	R4年比40%増加 173人	180人	190人	200人	210人	220人	230人	250人	
		60代以下の利用者割合	R4年比10%増加 39.8%	40%	41%	42%	43%	44%	45%	45%	
	事業内容	ストラクチャー (実施体制)	<p>庁内担当部署： 健康増進課健康支援係…ポイント手帳の作成、手帳の周知、手帳提出時の保健指導、集計、ポイントの交換、アンケートの聞き取り</p> <p>商工会：事業の連携(ポイントシールや商品券等の活用) 町内の商店にポイント手帳を設置</p> <p>町内企業：事業所連絡会において事業の周知・参加を呼びかける。</p> <p>国民健康保険団体連合会：保健事業支援・評価委員会からの助言</p>								
プロセス (実施方法)		<p>周知：町広報誌等で周知する。</p> <p>実施：記入したポイント手帳を役場窓口に提出してもらい、内容に応じた保健指導を実施し、アンケートの記入を促す。ポイント数に応じて商品や町内の商店で使用できるポイントシールや商品券と交換する。</p> <p>実施場所：提出先は健康増進課窓口とする。ポイント手帳の設置は役場出先機関、さすけねえ輪食育応援店、西会津国保診療所等とする。</p> <p>時期・期間：通年</p>									

(6)健康コミュニティづくり推進事業

事業の目的		町民一人ひとりが「からだ(体)」「こころ(心)」「つながり(社会参加)」の健康づくりを主体的に行えるような環境や支援を充実し、その人らしく元気に暮らし続けられる健康づくりに取り組み、健康寿命の延伸を目指す。										
対象者		西会津町民										
今後の目標値	指標	評価指標(項目)	目標値	計画当時実績				中間評価年度				最終評価年度
				2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	
					R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	アウトカム(成果)指標	健康寿命(平均自立期間)	男性:R4年比1.4歳延伸 女性:R4年維持	男性 77.7 女性 85.6	男性 77.9 女性 85.6	男性 78.1 女性 85.6	男性 78.3 女性 85.6	男性 78.5 女性 85.6	男性 78.7 女性 85.6	男性 78.9 女性 85.6	男性 79.1 女性 85.6	
		介護保険2号被保険者の要介護認定割合	R4年比35%減少	0.8%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%	0.6%	0.6%	0.5%	
		喫煙率	こども園 父:R4年比50%減 母:R4年比70%減	父 43% 母 15.7%	父 50% 母 13.5%	父 45% 母 12%	父 40% 母 10%	父 35% 母 8%	父 30% 母 6%	父 25% 母 4%	父 20% 母 4%	
		汗をかく1日30分以上の運動を週2回以上、1年以上続けている者の割合	64歳以下:R4年比50%増加	男性 23.4% 女性 15.7%	男性 23% 女性 16%	男性 25% 女性 18%	男性 28% 女性 21%	男性 30% 女性 24%	男性 32% 女性 27%	男性 34% 女性 30%	男性 36% 女性 33%	
		飲酒頻度	適正飲酒 男性: R4年比50%増加	21.4%	25%	30%	35%	40%	45%	50%	50%	
	アウトプット(実施量・率)指標	さすけねえ輪アンバサダー・応援隊任命者数	R4年比80%増加	13人	169人	180人	200人	220人	240人	270人	300人	
		さすけねえわ(輪)にしあいづ食育応援団	R4年比10%増加	45店舗	46店舗	46店舗	47店舗	48店舗	49店舗	50店舗	50店舗	
		健康づくり座談会開催回数	R4年比3倍	11回	13回	15回	18回	21回	24回	27回	30回	
		ケーブルテレビ・SNSを通じた発信回数	R4年比2倍	月1回	月1.5回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	月2回	
事業内容	ストラクチャー(実施体制)	庁内担当部署:健康増進課健康支援係 商工会・町内企業:事業の連携 国民健康保険団体連合会:保健事業支援・評価委員会からの助言										
	プロセス(実施方法)	周知:町広報誌、CATV、ホームページ、町公式LINE等で活動について周知する。 実施:各種教室やサロン、イベント等で町の現状や健康づくりについて普及啓発を行う。事業所と連携しながら若い世代へのアプローチを行い、退職後の健康づくりにつなげる。 実施場所:町内 時期・期間:通年										

## 第7章 特定健康診査等実施計画

### 1. 第4期特定健診等実施計画について

保険者は、高齢者の医療の確保に関する法律第19条に基づき、特定健康診査等基本指針(以下「基本指針」)に即して、特定健康診査等実施計画(以下「実施計画」)を定めることとされています。

本計画は、第3期計画の計画期間の終了に伴い、国の方針を踏まえて、当町が特定健診・特定保健指導の実施にあたり、規模、加入者の年齢構成、保健事業の体制・人材等リソース、地域的条件等を考慮し、あらかじめ実施率目標や実施方法等を定めることで、事業を効率的かつ効果的に実施し、その実施状況の評価ができることを目的に策定します。

第4期計画期間は令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

### 2. 目標値の設定

	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
特定健康診査実施率	65%	65%	65%	65%	65%	65%
特定保健指導実施率	95%	95%	95%	95%	95%	95%

### 3. 特定健康診査・特定保健指導 対象者・受診者(見込み)

		2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年
		令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
特定健康診査 実施対象者	対象者数	1,115人	1,093人	1,071人	1,050人	1,029人	1,008人
	受診者数	725人	710人	696人	683人	669人	655人
特定保健指導 実施対象者	対象者数	73人	71人	70人	68人	67人	66人
	受診者数	69人	67人	66人	65人	64人	63人

### 4. 特定健康診査の実施

#### (1) 実施場所

	場所	実施機関
集団健診	野沢体育館 さゆり公園体育館 群岡体育館 奥川みらい交流館体育館	福島県保健衛生協会
個別健診	西会津町国民健康保険 西会津診療所	西会津町国民健康保険 西会津診療所

## (2)実施項目

(法令で定められている項目)

特定健康診査 検査項目「円滑な実施に向けた手引き」

	項目名	高齢者医療確保法
	既往歴	○
	服薬歴	○
	喫煙歴	○
	業務歴	
	自覚症状	○
	他覚症状	○
	身体計測	身長
	体重	○
	腹囲	○
	BMI	○
血圧	血圧(収縮期/拡張期)	○
肝機能検査	AST(GOT)	○
	ALT(GPT)	○
	γ-GT(γ-GTP)	○
血中脂質検査	空腹時中性脂肪	●
	随時中性脂肪	●
	HDLコレステロール	○
	LDLコレステロール	○
	(Non-HDLコレステロール)	
血糖検査	空腹時血糖	●
	HbA1c	●
	随時血糖	●
尿検査	尿糖	○
	尿蛋白	○
血液学検査 (貧血検査)	ヘマトクリット値	□
	色素素量[ヘモグロビン値]	□
	赤血球数	□
その他	心電図	□
	眼底検査	□
	血清クレアチニン(eGFR)	□
	視力	
	聴力	
	胸部エックス線検査	
	喀痰検査	
胃の疾病及び異常の有無		
医師の判断	医師の診断(判定)	○
	医師の意見	

○…必須項目、□…医師の判断に基づき選択的に実施する項目、●…いずれかの項目の実施で可

### 特定健康診査 追加検査項目

	項目名	高齢者医療確保法
尿検査	推定食塩摂取量検査	

## (3)実施時期・期間

- ・集団健診…毎年7月から9月
- ・個別健診…毎年4月から翌年3月(人間ドックを含みます)

## (4)周知方法

- ・広報による健診内容の掲載
- ・前年度の2月に健康づくり協力員を通じて、健診の意向調査を実施
- ・健診案内及び受診券を健康づくり協力員を通じて配布
- ・健診未受診者への受診勧奨通知の送付

## (5)代行機関

特定健診に係る費用の請求・支払いの代行は福島県国保連合会に委託します。(集団健診のみ)

## (6)実施スケジュール

P53図21特定健診・特定保健指導 年間実施スケジュールのとおり

## 5. 特定保健指導の実施

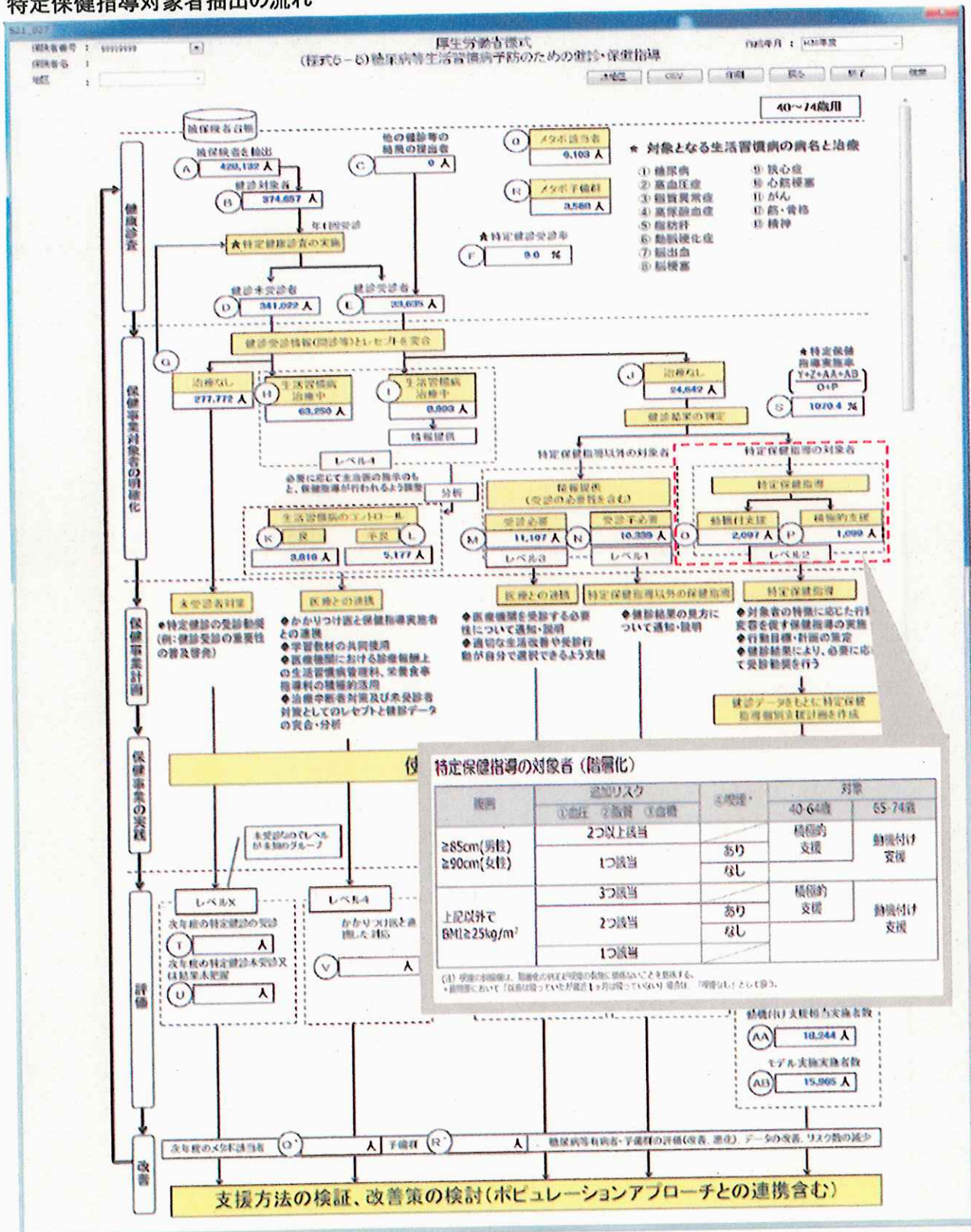
### (1) 実施形態

特定保健指導の実施については、健康増進課健康支援係で行います。

### (2) 健診から保健指導の実施の流れ

「標準的な健診・保健指導プログラム(令和6年度版)様式5-5をもとに、健診結果から保健指導対象者の明確化、保健指導計画の策定・実践評価を行います。

#### 特定保健指導対象者抽出の流れ





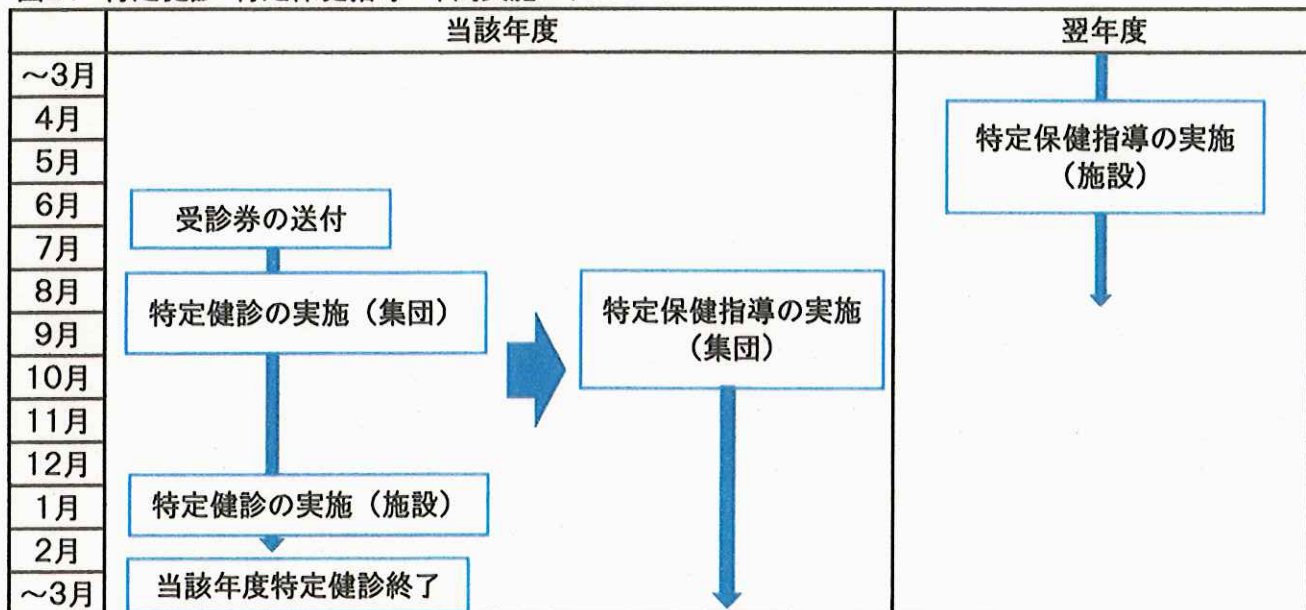
(3)保健指導対象者の見込み、優先順位及び支援方法

優先順位	保健指導レベル	様式5-5	支援方法	対象者数見込み(受診者に対する割合)	目標実施率
1	特定保健指導 O:動機付け支援 P:積極的支援	OP	◆対象者の特徴に応じた行動変容を促す保健指導の実施 ◆行動目標・計画の策定 ◆健診結果により、必要に応じて受診勧奨を行う	30人(4%)	100%
2	情報提供(受診必要)	M	◆医療機関を受診する必要性について説明 ◆適切な生活改善や受療行動が自分で選択できるよう支援	40人(5.5%)	重症化予防対象者:100% HbA1c6.5以上:100%
3	情報提供	L	◆かかりつけ医と保健指導実施者との連携 ◆学習教材の使用 ◆治療中断者対策及び未受診者対策としてレセプトと健診データの突合・分析	350人(47%) 内、重症化予防対象者:140人(19%)	重症化予防対象者:100%
4	健診未受診者	D	◆訪問による特定健診の受診勧奨	400人(54%)	15%
5	情報提供	N	◆健診結果の見方について説明	70人(9%)	

(4)実施スケジュール

図21のとおり

図21 特定健診・特定保健指導 年間実施スケジュール



## 6. 個人情報の保護

### (1) 記録の保存方法

特定健診・特定保健指導の実施結果の保存にあたっては、「円滑な実施に向けた手引き」を参考に、個人の健康情報を漏えいしないよう、厳格に管理したうえで適切に活用します。

特定健診・特定保健指導のデータは、本人の健康管理や効果的な保健指導、加入者全体の経年変化等の分析、中長期的な発症予測等への活用等の観点から、保存期間は最低5年とします。

### (2) 外部委託

外部委託をする場合には個人情報の厳格な管理や、目的外使用の禁止等を契約書に定めるとともに、委託先の契約遵守状況を管理します。

## 7. 計画の公表・周知

計画については、高齢者の医療の確保に関する法律第19条第3項に基づき、実施計画を作成・変更時は遅滞無く公表することが義務付けられているため、ホームページ等により公表し、広く内容等の周知を行います。

## 第8章 計画の評価・見直し

### 1. 評価の時期

計画の見直しは、設定した評価指標に基づき、最終評価となる令和11年度のみならず、年度ごと、中間時点となる令和8年度に中間評価を実施します。

また、個別の保健事業の評価は年度毎に実施し、評価指標に基づき、事業の効果や目標の達成状況を確認します。

### 2. 評価方法・体制

計画は、中長期的な計画運営を行うものであることを踏まえ、短期では評価の難しいアウトカム(成果)指標を中心とした評価指標による評価を行います。

## 第9章 計画の公表・周知

計画は、被保険者や保健医療関係者等が容易に知り得るものとするのが重要であるため、国の指針に基づき公表します。具体的には、ホームページや広報紙、ケーブルテレビを通じた周知のほか、福島県、福島県国民健康保険団体連合会、保健医療関係者経由で医療機関等に周知します。

## 第10章 運営上の留意事項

### 1. 個人情報の取扱い

計画策定にあたっては、個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取扱いが確保されるよう措置を講じます。

また、受益者の利益を最大限に保障するため、個人情報の保護に十分に配慮しつつ、効果的、効率的な健診・保健指導を実施します。

### 2. 地域包括ケアに係る取り組み

#### (1) 地域で町国保加入者を支える連携の促進

医療・介護・予防・住まい・生活支援など暮らし全般を支えるための直面する課題などについて、町内関係者が情報交換や論議する「地域ケア会議」に国保担当部局として参加します。

#### (2) 課題を抱える国保加入者層の分析

KDB データなどを活用し、国保加入率の高い高齢者の中からハイリスク群・予備群等のターゲット層を性別・年齢階層・日常生活圏域等に着目して抽出し、町内医療機関等と共有します。

#### (3) 地域で国保加入者を支える事業の実施

上記(2)により抽出されたターゲット層に対し、高齢者の支援サービスや保健事業の働きかけを実施します。

#### (4) 地域包括ケアに係る事業との連携

国保加入者を含む高齢者などの居場所・拠点、コミュニティ、生きがい、自立、健康づくりにつながる住民主体の地域活動の支援を関係機関と連携し、実施していきます。

#### (5) 他制度との連携

健康増進事業及び後期高齢者医療制度、介護保険制度、障がい者自立支援制度と連携した保健事業を実施します。

項目	平成28年		令和04年（健診のみ令和03年）								データ元 (CSV)			
	保険者		同規模		県		国							
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合						
1	① 人口構成	総人口	7,347		5,768		1,680,058		1,799,218		123,214,261		KDB.NO.6 人口の状況 KDB.NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題	
		65歳以上（高齢化率）	3,046	41.5	2,718	47.1	39.4	572,825	31.8	35,335,805	28.7			
		75歳以上	1,907	26.0	1,604	27.8		291,055	18.2	18,248,742	14.8			
		65～74歳	1,139	15.5	1,114	19.3		281,770	15.7	17,087,063	13.9			
		40～64歳	2,402	32.7	1,711	29.7		603,355	33.5	41,545,893	33.7			
	39歳以下	1,899	25.8	1,339	23.2		623,038	34.6	46,332,563	37.6				
	② 人口動態	自然動態	出生	38		21				9,804				福島県現住 人口調査年報
			死亡	156		147				27,351				
		増減	-118		-126				-17,547					
		社会動態	転入	140		133				53,558				
	転出	174		160				58,677						
③ 産業構成	第1次産業	19.6		19.0		17.0		6.7		4.0		KDB.NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題		
	第2次産業	36.4		36.8		25.3		30.6		25.0				
	第3次産業	44.1		45.3		57.7		62.6		71.0				
④ 平均余命	男性	78.6		79.1		81.0		80.7		81.7		KDB.NO.1 地域全体像の把握		
	女性	88.8		88.4		87.4		86.9		87.8				
⑤ 平均自立期間	男性	77.3		77.7		79.6		79.1		80.1		KDB.NO.1 地域全体像の把握		
	女性	85.2		85.6		84.2		83.6		84.4				
2	① 死亡の状況	標準化死亡比 (SMR)	116.9		111.7		103.1		105.4		100.0		KDB.NO.1 地域全体像の把握	
		男性	101.8		104.5		101.3		106.2		100.0			
		女性												
		がん	38	48.7	18	28.1	7,089	46.3	8,269	46.8	378,272	50.8		
		心臓病	16	20.5	20	31.3	4,562	29.8	3,839	28.7	205,485	27.5		
	死因	脳疾患	19	24.4	20	31.3	2,404	15.7	2,164	16.2	102,900	13.8		
		糖尿病	1	1.3	1	1.6	283	1.8	309	2.3	13,896	1.9		
		腎不全	1	1.3	3	4.7	622	4.1	457	3.4	26,946	3.6		
		自殺	3	3.8	2	3.1	346	2.3	357	2.7	20,171	2.7		
		合計	8	5.3	7	4.83			2,273	0.09	128,934	0.08		
② 早世予防からみた死亡 (65歳未満)	男性	7	10.45	6	8.06			1,573	0.13	84,816	0.11	厚労省IP 人口動態調査		
	女性	1	1.19	2	2.41			700	0.06	44,119	0.06			
3	① 介護保険	1号認定者数（認定率）	628	20.6	524	19.5	127,161	19.4	114,440	20.1	6,724,030	19.4	KDB.NO.1 地域全体像の把握	
		新規認定者	12	0.3	11	0.3	2,078	0.3	1,796	0.3	110,289	0.3		
		2号認定者	17	0.7	13	0.8	2,073	0.4	2,880	0.6	156,107	0.4		
	介護給付費	942,771,449		1,010,419,558		208,126,001,519		172,706,094,600		10,074,274,226,669				
	1件当たり給付費（全体）	68,228		81,848		74,986		65,863		59,662				
② 介護給付費	在宅サービス	41,658		50,167		43,722		42,089		41,272				
	施設サービス	273,439		302,893		289,312		294,067		296,364				
	合計	315,097		353,060		333,034		336,156		337,636				
4	① 国保の状況	被保険者数	1,972		1,466				381,897		27,488,882		KDB.NO.1 地域全体像の把握 KDB.NO.3	
		65～74歳	832	42.2	832	57.1			191,020	50.0	11,129,271	40.5		
		40～64歳	748	37.9	409	28.1			116,350	30.5	9,088,015	33.1		
		39歳以下	392	19.9	215	14.8			74,527	19.5	7,271,596	26.5		
		加入率	26.8		25.2		25.6		21.2		22.3			
	② 医療の概況 (人口千対)	病院数	0		0		160		0.4		125		KDB.NO.1 地域全体像の把握 KDB.NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題 KDB.NO.6 被保険者の状況	
		診療所数	5		4		1,147		2.7		1,325			
		病床数	0		0		15,964		37.4		24,328			
		医師数	4		4		1,780		4.2		3,958			
		外来患者数	608.7		641.5		692.2		736.8		687.8			
入院患者数		21.9		24.1		22.7		19.6		17.7				
③ 医療費の状況	国保給医療費	597,807,820		559,712,630		160,922,362,420		135,455,411,470		9,337,411,479,190		KDB.NO.1 地域全体像の把握 KDB.NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題		
	外来	費用	318,129,950	53.2	305,910,210	54.7	90,818,301,780	56.3	81,404,475,610	60.2	5,642,768,140,120		60.4	
		件数	14,550	96.5	11,504	96.4	3,643,445	96.8	3,477,204	97.4	232,932,821		97.5	
	入院	費用	279,677,870	46.8	253,802,420	45.3	70,304,060,640	43.7	53,850,935,860	39.8	2,694,443,149,070		39.6	
		件数	524	3.5	432	3.6	119,425	3.2	92,692	2.6	6,982,149		2.5	
	一人当たり医療費	25,008		31,211		30,571		28,703		27,570				
	受診率	830.58		665.59		714.85		756.47		705.44				
	入院	入院	21.92		24.09		22.69		19.64		17.66			
		入院外	608.66		641.50		692.16		736.83		687.78			
	1件あたり在院日数	15.5日		14.7日		16.4日		15.9日		15.7日				
④ 歯科医療費の状況	一人当たり医療費	1,144		1,632		2,006		2,014		2,156				
	受診率	83.87		111.92		144.17		151.23		161.45				
5	① 特定健診の状況	健診受診者	899		739		144,814		121,670		6,875,056		KDB.NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題 KDB.NO.1 地域全体像の把握	
		受診率	61.9	県内10位 同規模14位	64.7	県内8位 同規模10位	46.4	43.4				37.6		
		特定保健指導終了者（実比率）	72	61.5	77	95.1	8,053	46.4	4,818	36.8	203,239	24.9		
	受診勧奨者率	58.3		55.8		58.3		54.3		57.0				
	非肥満高血糖	90	10.0	54	7.3	14,851	10.3	11,061	9.1	620,953	9.0			
	② メタボ	該当者	177	19.7	167	22.6	31,440	21.7	28,010	23.0	1,394,769	20.3		
		男性	131	27.8	116	28.5	22,160	32.3	18,940	34.8	974,828	32.0		
女性		46	10.7	52	15.5	9,280	12.2	9,070	13.5	419,941	11.0			
③	予備群	123	13.7	104	14.1	16,785	11.6	14,841	12.2	772,819	11.2			
	男性	83	17.6	72	17.8	11,866	17.3	9,982	18.3	545,330	17.9			
女性	40	9.3	32	9.6	4,919	6.5	4,879	7.3	227,289	6.9				

